

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-9

＜第3週＞A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した／その他最新動向
＜12月＞性感染症・薬剤耐性菌感染症について



注目すべき感染症
P.10-13

＜インフルエンザ＞
第3週の定点当たり報告数は20.84となり、第2週を大幅に上回った



病原体情報
P.14-17

インフルエンザウイルス 2008/09シーズン／感染性胃腸炎関連ウイルス 2008/09シーズン



速報
P.18-23

百日咳 2008年／第3期・第4期麻疹風しんの予防接種率向上に向けた取り組み



海外感染症情報
P.24

鳥インフルエンザインドネシアにおける状況／鳥インフルエンザ中国における状況／鳥インフルエンザエジプトにおける状況



感染症の話
P.25

＜今週はお休みです＞



読者のコーナー
＜今週は該当記事はありません＞



グラフ総覧(3週)
P.26-31



グラフ総覧(12月)
P.32-36



12月のデータ
P.37-39



3週のデータ
P.40-52



発生動向総覧

※2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

<第3週コメント> 1月21日集計分

◆全数報告の感染症

注意: これは当該週に診断された報告症例の集計です。しかし、迅速に情報還元するために期日を決めて集計を行いますので、当該週に診断された症例の報告が集計の期日以降に届くこともあります。それらについては一部を除いて発生動向総覧では扱いませんが、翌週あるいはそれ以降に、巻末の表の累積数に加えられることになります。

※感染経路、感染原因、感染地域については、確定あるいは推定として記載されていたものを示します。

1類感染症

報告なし

2類感染症

結核221例

3類感染症

細菌性赤痢4例

感染地域: インドネシア2例、インド1例、タイ/インド1例

腸管出血性大腸菌感染症16例(有症者12例、うちHUS 1例)

感染地域: 国内16例

国内の感染地域: 群馬県3例、石川県3例、岐阜県2例、北海道1例、山形県1例、東京都1例、神奈川県1例、三重県1例、和歌山県1例、高知県1例、国内(都道府県不明)1例

年齢群: 7歳(1例)、8歳(1例)、10代(2例)、20代(6例)、30代(2例)、40代(2例)、50代(1例)、60代(1例)

血清型・毒素型: O157 VT1・VT2(4例)、O157 VT2(4例)、O157 VT1・VT2及びO157 VT2(3例)、O91 VT1(2例)、その他・不明(3例)

累積報告数: 33例(有症者22例、うちHUS 3例)

4類感染症

A型肝炎1例

感染地域: スペイン/モロッコ

コクシジオイデス症1例

感染地域: 米国

つつが虫病3例

感染地域: 岩手県1例、茨城県1例、鹿児島県1例

デング熱1例

感染地域: スリランカ

マラリア1例

三日熱 感染地域: ブラジル

レジオネラ症12例(肺炎型12例)

感染地域: 静岡県3例、東京都2例(温泉1例)、神奈川県2例、富山県1例(温泉)、愛知県1例、京都府1例、タイ1例(温泉)、国内・国外不明1例

年齢群: 60代(3例)、70代(4例)、80代(4例)、90代(1例)

5類感染症

アメーバ赤痢11例(腸管アメーバ症9例、腸管外アメーバ症1例、腸管及び腸管外アメーバ症1例)

感染地域: 宮城県1例、東京都1例、石川県1例、愛知県1例、京都府1例、大阪府1例、国内(都道府県不明)2例、インドネシア1例、エジプト1例、国内・国外不明1例

感染経路: 経口感染4例、性的接触2例(異性間1例、異性間・同性間不明1例)、不明5例

ウイルス性肝炎2例 B型2例__感染経路: 不明2例
急性脳炎2例 A型インフルエンザウイルス2例__年齢群: 1歳(1例)、4歳(1例、死亡)

劇症型溶血性レンサ球菌感染症3例

年齢群: 50代(1例)、60代(1例)、70代(1例、死亡)

後天性免疫不全症候群17例 (AIDS 5例、無症候10例、その他2例)

感染地域: 国内12例、国内/タイ1例、タイ2例、中国1例、国内・国外不明1例

感染経路: 性的接触15例(異性間3例、同性間11例、異性/同性間1例)、不明2例

梅毒10例 (早期顕症I期7例、早期顕症II期2例、無症候1例)

破傷風1例 年齢群: 60代

バンコマイシン耐性腸球菌感染症2例

遺伝子型: *VanB* 1例__菌検出検体: 喀痰・尿・便

VanC 1例__菌検出検体: 血液

風しん1例 (臨床診断例)

感染地域: 福岡県

年齢群: 15～19歳

麻しん15例 [麻しん(検査診断例2例、臨床診断例10例)、修飾麻しん(検査診断例3例)]

感染地域: 国内15例

国内の感染地域: 東京都3例、千葉県2例、宮城県1例、神奈川県1例、福井県1例、長野県1例、静岡県1例、愛知県1例、福岡県1例、大分県1例、国内(都道府県不明)2例

年齢群: 0歳(1例)、1歳(2例)、2歳(2例)、5歳(1例)、6歳(2例)、8歳(1例)、15～19歳(1例)、30～34歳(2例)、35～39歳(1例)、40代(2例)

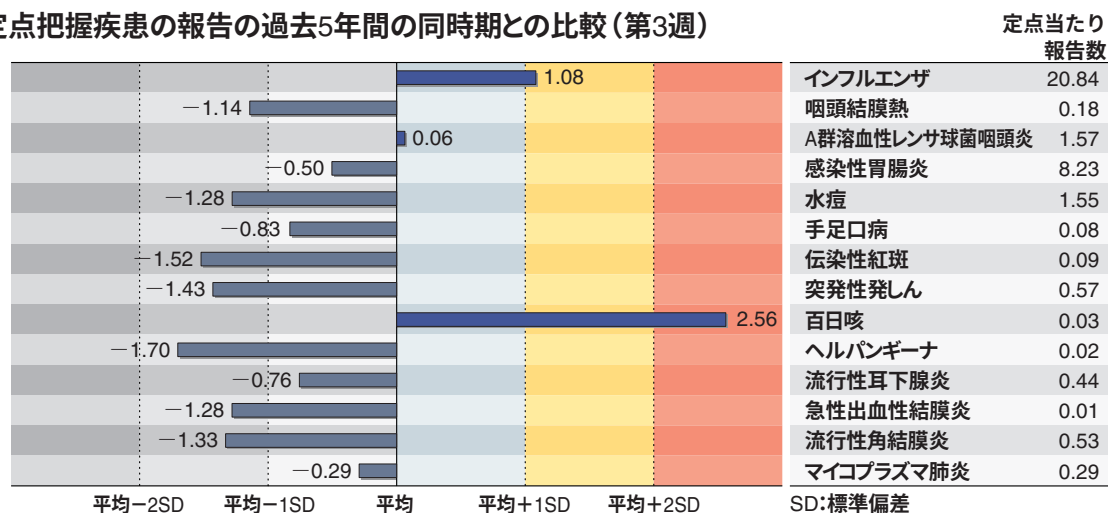
累積報告数: 43例 [麻しん(検査診断例10例、臨床診断例26例)、修飾麻しん(検査診断例7例)]

(補)他に2009年第2週までに診断されたものの報告遅れとして、E型肝炎1例(感染地域: 不明、感染源: 不明)、デング熱1例(感染地域: ベトナム)、日本紅斑熱2例(感染地域: 徳島県2例)、レジオネラ症1例[感染地域: 富山県(温泉)]、急性脳炎5例[A型インフルエンザウイルス2例(7歳、40代)、ヒトヘルペスウイルス6型1例(0歳)、コクサッキーB5ウイルス1例(0歳)、病原体不明1例(10代)]、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例(90代)、バンコマイシン耐性腸球菌感染症1例(遺伝子型: *VanB* __菌検出検体: 血液・創滲出液)、風しん1例(臨床診断例、感染地域: 福岡県、年齢群: 10～14歳)などの報告があった。

◆定点把握の対象となる5類感染症

全国の指定された医療機関(定点)から報告され、疾患により小児科定点(約3,000カ所)、インフルエンザ(小児科・内科)定点(約5,000カ所)、眼科定点(約600カ所)、基幹定点(約500カ所)に分かれています。また、定点当たり報告数は、報告数/定点医療機関数です。

定点把握疾患の報告の過去5年間の同時期との比較(第3週)



当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)との差をグラフ上に表現した。

インフルエンザ

定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期(前週、当該週、後週)と比較してやや多い。都道府県別では沖縄県(65.3)、宮崎県(36.3)、岡山県(31.8)、愛媛県(27.9)、大分県(27.9)、滋賀県(26.7)、長崎県(26.1)が多い。

小児科定点報告疾患

RSウイルス感染症は730例と報告数は減少した。年齢別では、1歳以下の報告数が全体の約82%を占めている。

咽頭結膜熱の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では鹿児島県(0.56)、石川県(0.52)、新潟県(0.51)が多い。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では山形県(3.8)、福井県(3.4)、富山県(3.2)が多い。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県(17.5)、福井県(16.0)、愛媛県(15.5)、島根県(15.3)が多い。

水痘の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では宮崎県(2.53)、沖縄県(2.35)、新潟県(2.30)が多い。

手足口病の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では青森県(0.59)、高知県(0.50)、島根県(0.35)が多い。

伝染性紅斑の定点当たり報告数は2週連続で増加した。都道府県別では広島県(0.35)、福島県(0.31)、神奈川県(0.25)が多い。

百日咳の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い。都道府県別では広島県(0.13)、福岡県(0.12)、沖縄県(0.12)が多い。

ヘルパンギーナの定点当たり報告数は減少した。都道府県別では栃木県(0.10)、島根県(0.09)、京都府(0.07)が多い。

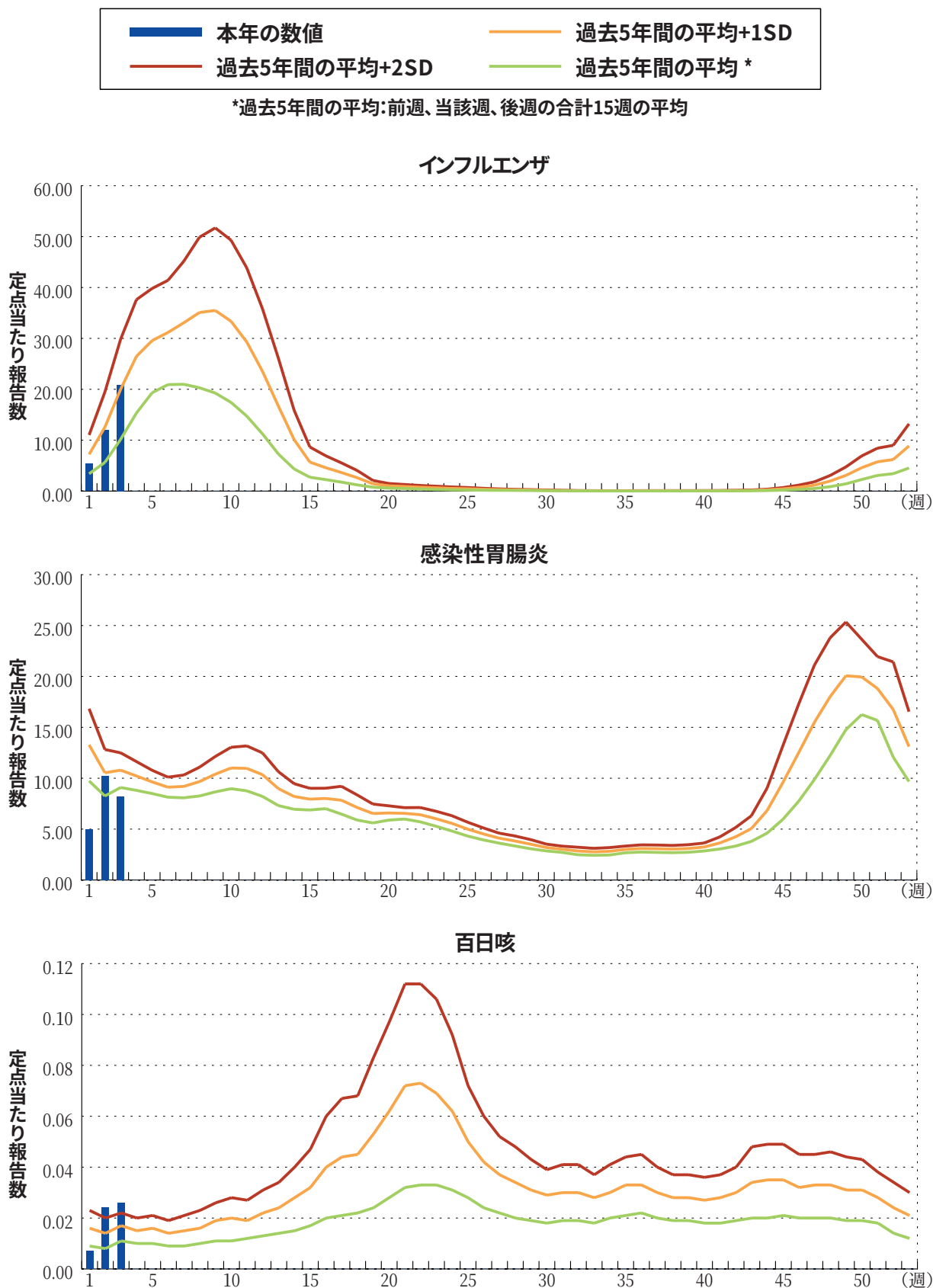
流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福井県(2.91)、高知県(1.93)、福岡県(1.43)が多い。

基幹定点報告疾患

マイコプラズマ肺炎の定点当たり報告数は減少した。都道府県別では福島県(2.00)、沖縄県(2.00)、愛媛県(1.50)が多い。

図. 主要定点把握疾患の過去5年間との週別比較(2009年第1～3週)

青のバーで示す本年の定点当たり報告数が赤のラインを超えているときには、過去5年間の週と比較してかなり多いことを示す。



〈12月コメント〉

◆性感染症について(1月13日集計分) 性感染症定点数 967

(産婦人科・産科・婦人科: 464、泌尿器科: 397、皮膚科: 92、性病科: 14)

●月別推移

2008年12月の月別定点当たり患者報告数は、性器クラミジア感染症が2.17(男0.99、女1.18)、性器ヘルペスウイルス感染症が0.65(男0.25、女0.40)、尖圭コンジローマが0.41(男0.23、女0.18)、淋菌感染症が0.82(男0.64、女0.18)であった。男性では性器クラミジア感染症、次いで淋菌感染症が多く、女性では性器クラミジア感染症、次いで性器ヘルペスウイルス感染症が多かった(図1)。前月に比べると、男性では性器ヘルペスウイルス感染症で減少したが、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患で増加した。女性では尖圭コンジローマでは減少したが、性器クラミジア感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、淋菌感染症の3疾患で増加した(32～35ページ「グラフ総覧」参照)。

過去5年間の同時期と比較すると、男性では性器クラミジア感染症と淋菌感染症でやや少なく、性器ヘルペスウイルス感染症と尖圭コンジローマでかなり少なかった。女性では性器クラミジア感染症と性器ヘルペスウイルス感染症でやや少なく、尖圭コンジローマでかなり少なかった(図2)。

図1. 各性感染症が総報告数に占める割合(12月)

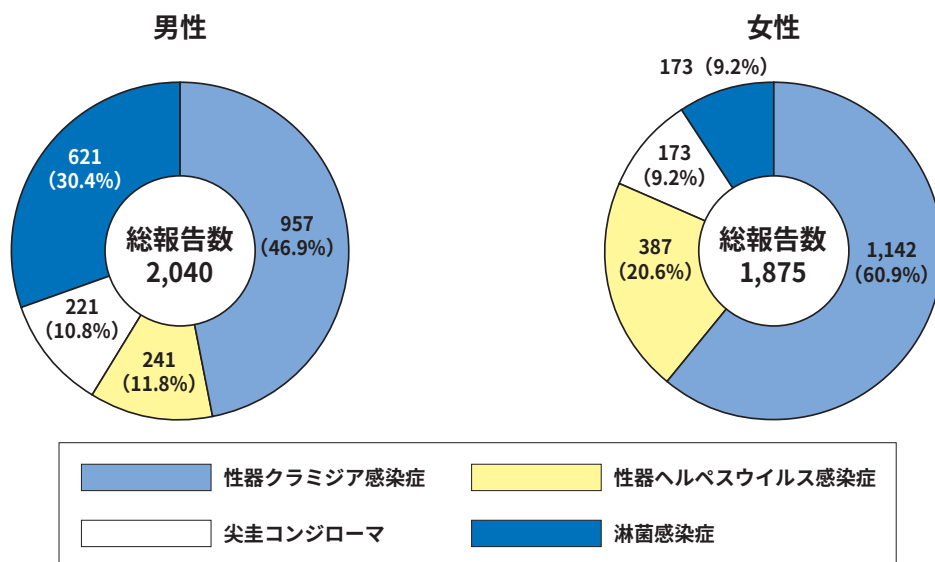
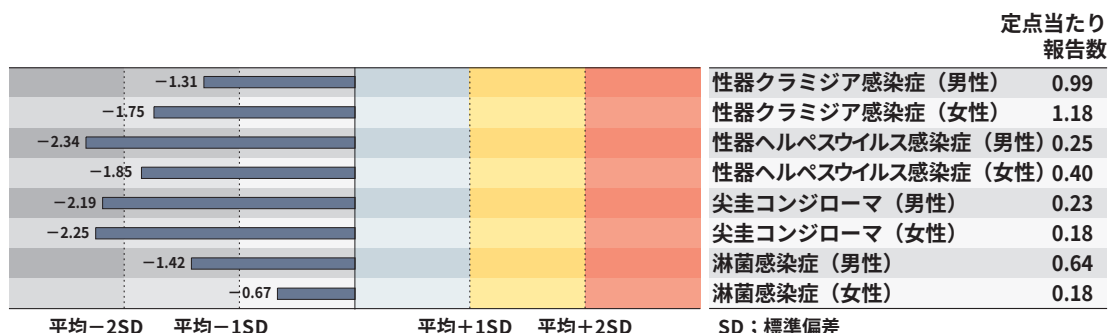


図2. 性感染症の定点当たり報告数の過去5年間の同時期との比較(12月)



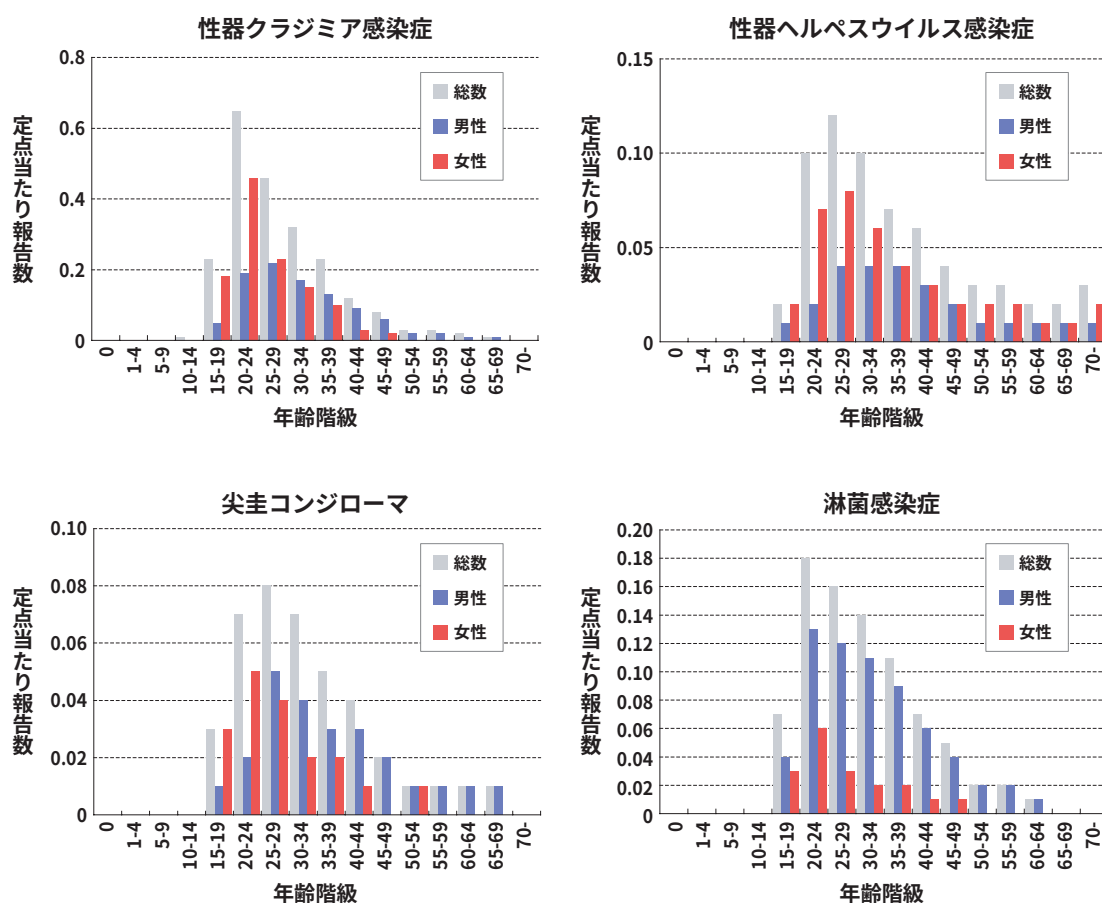
当該月と過去5年間の平均(過去5年間の前月、当該月、後月の合計15月の平均)との差をグラフの上に表現した。

●男女別・年齢群別

年齢群(0歳、1～4歳、5～69歳は5歳毎、および70歳以上)でみた定点当たり報告数のピークは、男性では、性器クラミジア感染症は25～29歳の年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症は25～39歳の3つの年齢群、尖圭コンジローマは25～29歳の年齢群、淋菌感染症では20～24歳の年齢群であった。一方、女性では、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患では20～24歳、性器ヘルペスウイルス感染症では25～29歳の年齢群であり、全体的にみて女性の罹患年齢が男性に比べてやや若い傾向が認められた(図3)。また、性器クラミジア感染症、尖圭コンジローマ、淋菌感染症の3疾患は、男性では60代以降は僅かであり、女性では50代以降の報告はないか、あっても僅かである。しかし、性器ヘルペスウイルス感染症は男女ともに、50代以降の報告も少なくない。この年齢層は再発例が含まれている可能性が以前から指摘されており、2006年4月の届出基準改正により、抗体のみ陽性のものの除外に加えて「明らかな再発例は除外する」ことが明示された。しかし、報告数や年齢群分布において明らかな変化は見られておらず、この基準変更の周知徹底が必要と考える。

年齢群毎にみた定点当たり報告数の男女の比較では、淋菌感染症では、すべての年齢群で男性が女性よりも多かった。一方、性器クラミジア感染症では15～29歳の3つの年齢群、性器ヘルペスウイルス感染症では15～34歳、50～59歳、70歳以上の7つの年齢群、尖圭コンジローマでは15～24歳の2つの年齢群の、比較的低い年齢層を中心に女性が男性よりも多かった。ただし、性感染症定点は泌尿器科系、婦人科系および皮膚科系などの診療科から構成されており、男女の比較についてはそれらの比率の影響を受ける可能性がある。

図3. 性感染症の性別・年齢群分布(12月)



◆薬剤耐性菌感染症について(1月13日集計分)

基幹定点数: 466

●定点当たり報告数

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA)感染症

4.26(前月: 4.01、前年同月: 4.26)

定点当たり報告数は、例年年間を通じてほぼ一定である。12月は前月より増加し、過去9年間の同月との比較では最も高かった。

ペニシリン耐性肺炎球菌(PRSP)感染症

1.29(前月: 1.10、前年同月: 1.14)

定点当たり報告数は、例年春から初夏にかけて(4～6月)と冬(11、12月)に多く、夏(7～9月)に少なく推移している。12月は前月より増加したが、過去9年間の同月との比較では中位に属した。

薬剤耐性緑膿菌感染症

0.08(前月: 0.06、前年同月: 0.08)

定点当たり報告数は、例年後半が前半に比して多い傾向がある。12月は前月より増加したが、過去9年間の同月との比較では下位に属した。

●年齢階級別

MRSA感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の68%を占めている(図1)。

PRSP感染症…小児と高齢者に多い。5歳未満が全体の65%を占める一方、70歳以上が全体の21%を占めている(図2)。

薬剤耐性緑膿菌感染症…高齢者に多く、70歳以上が全体の72%を占めている(図3)。

●性別(女性を1として算出した男女比)

MRSA感染症…男: 女=1.8: 1

PRSP感染症…男: 女=1.3: 1

薬剤耐性緑膿菌感染症…男: 女=1.3: 1

●都道府県別

MRSA感染症…定点当たり報告数は新潟県(9.4)、福島県(8.3)、島根県(7.9)が多い。

PRSP感染症…定点当たり報告数は高知県(4.9)、千葉県(4.3)、埼玉県(4.2)が多い。

薬剤耐性緑膿菌感染症…報告総数が39件にとどまるため、都道府県別定点当たり報告数の評価は困難である。

図1. メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

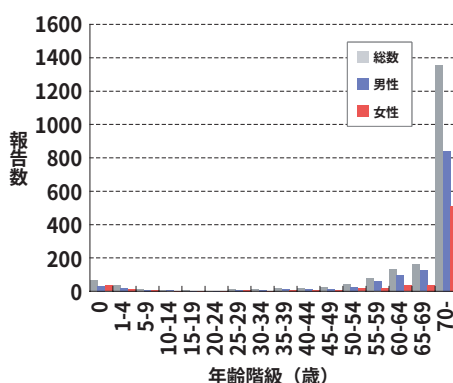


図2. ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

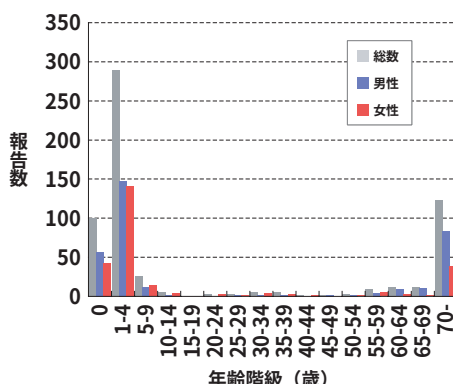
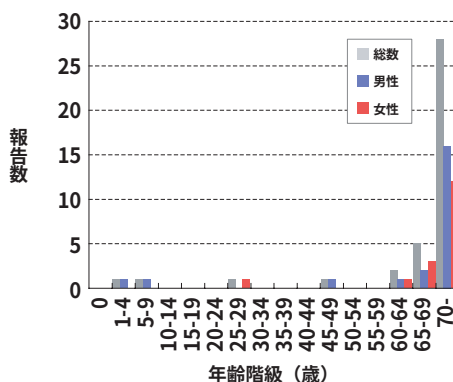


図3. 薬剤耐性緑膿菌感染症





注目すべき感染症

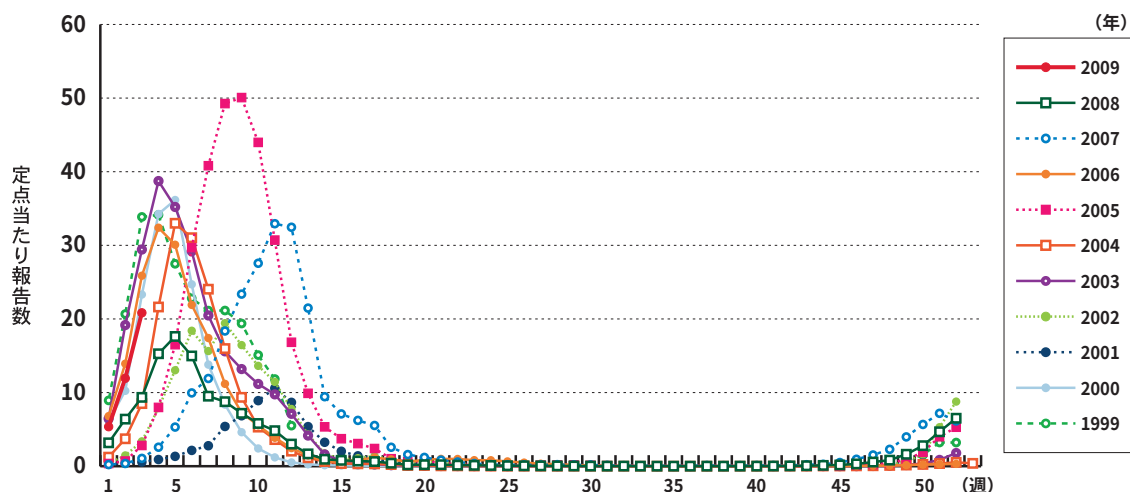
◆インフルエンザ

インフルエンザ(Influenza)は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。現在ヒトからヒトに感染して臨床的に問題となっているインフルエンザウイルスにはA香港型(A/H3N2亜型)、Aソ連型(A/H1N1亜型)、B型の3種類がある。インフルエンザはいわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強く、また重症化することがあり、加えて様々な合併症を招く可能性がある。合併症等がなければ、約1週間の経過で軽快するものの、とくに高齢者や、基礎疾患を持っている場合などでは原疾患の悪化と共に、二次的な細菌性肺炎を起こす場合がある。また、小児では中耳炎の合併や熱性痙攣、気管支喘息の誘発を招く場合がある。更に乳幼児を中心とした小児においては、稀ではあるものの急性脳症(インフルエンザ脳症)を合併する場合がある。インフルエンザが疑われる症状を呈した場合は、速やかに医療機関を受診して医師の診断と適切な治療を受けることが重要である。

インフルエンザは、罹患している人の咳、くしゃみ、つばなどの飛沫と共に放出されたウイルスを、鼻腔や気管など気道に吸入することによる飛沫感染が主な感染経路であり、飛沫等を介する間接的接触による接触感染もあると考えられている。インフルエンザの流行時には、不特定多数の人が集まる場所に行くことはできれば避けるべきであり、外出する際のマスクの利用や帰宅時のうがい、手洗いが奨められる。また、インフルエンザの主な感染経路が飛沫感染であることより、周囲への感染拡大を防止する意味から、インフルエンザに罹患している人、咳嗽などの症状のある人は特に、マスクの着用等の咳エチケットが推奨される。

感染症発生動向調査によると、2009年第3週のインフルエンザの定点当たり報告数は20.84(報告数99,637)となり、今シーズン(2008/09年シーズン)に入ってから最高値であった第2週(定点当たり報告数11.94)を大幅に上回った(図1)。都道府県別では沖縄県(65.3)、宮崎県(36.3)、岡山

図1. インフルエンザの年別・週別発生状況(1999～2009年第3週)



県(31.8)、愛媛県(27.9)、大分県(27.9)、滋賀県(26.7)、長崎県(26.1)、奈良県(25.7)、広島県(25.7)、愛知県(25.2)の順であり、全国的な流行の拡大がみられていることに加えて、特に沖縄県と宮崎県からの報告数が急増している(図2、図3)。2008年第36週～2009年第3週までの定点当たり累積報告数は56.42(累積報告数266,014)であり、年齢別では5～9歳71,578例(26.9%)、0～4歳62,858例(23.6%)、10～14歳34,358例(12.9%)、30～39歳28,066例(10.6%)、20～29歳27,027例(10.2%)の順となっている(図4)。第36週以降のインフルエンザウイルスの分離報告数は43都道府県から1,031件あり、その内訳はAH1亜型459件(44.5%)、AH3亜型421件(40.8%)、B型151件(14.6%)となっている(図5)。第2週まではAH3亜型の報告割合が最多であったが、AH1

図2. インフルエンザの都道府県別報告状況(2009年第3週)

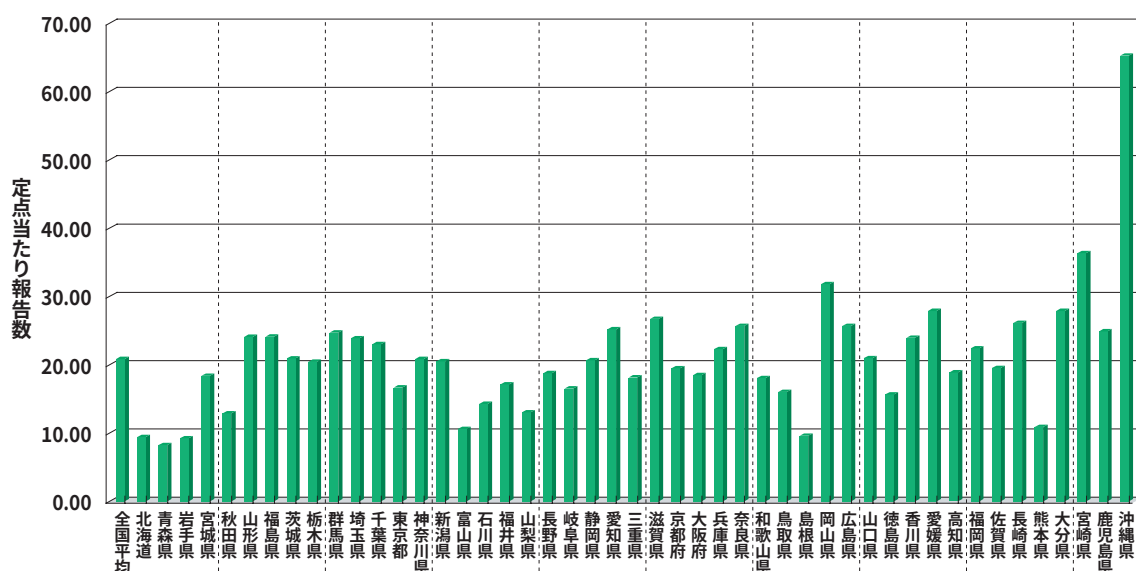


図3. 主要都道府県におけるインフルエンザの週別推移(2008年第25週～2009年第3週)

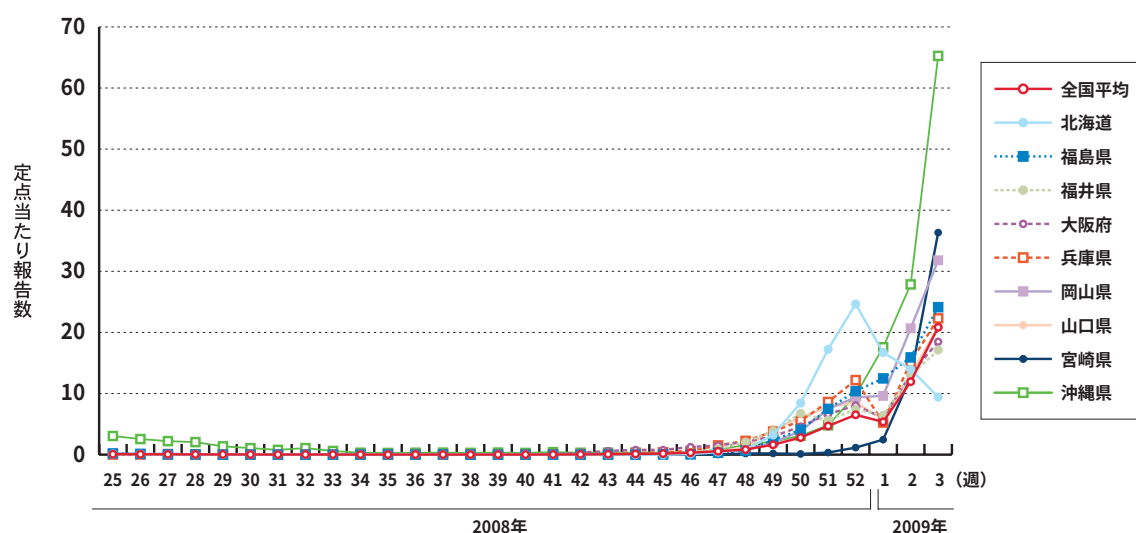


図4. 2008/09シーズンのインフルエンザ累積報告数の
年齢群別割合(2008年第36週～2009年第3週)

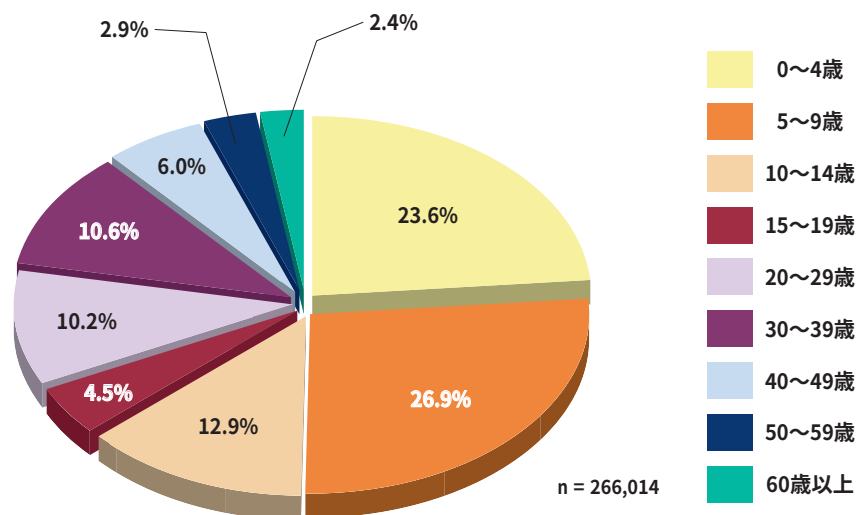
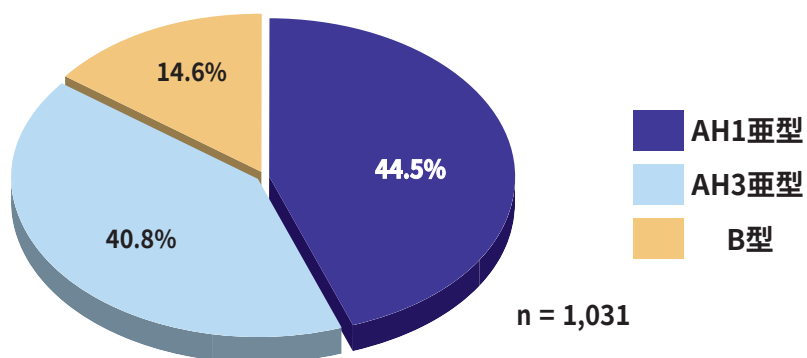
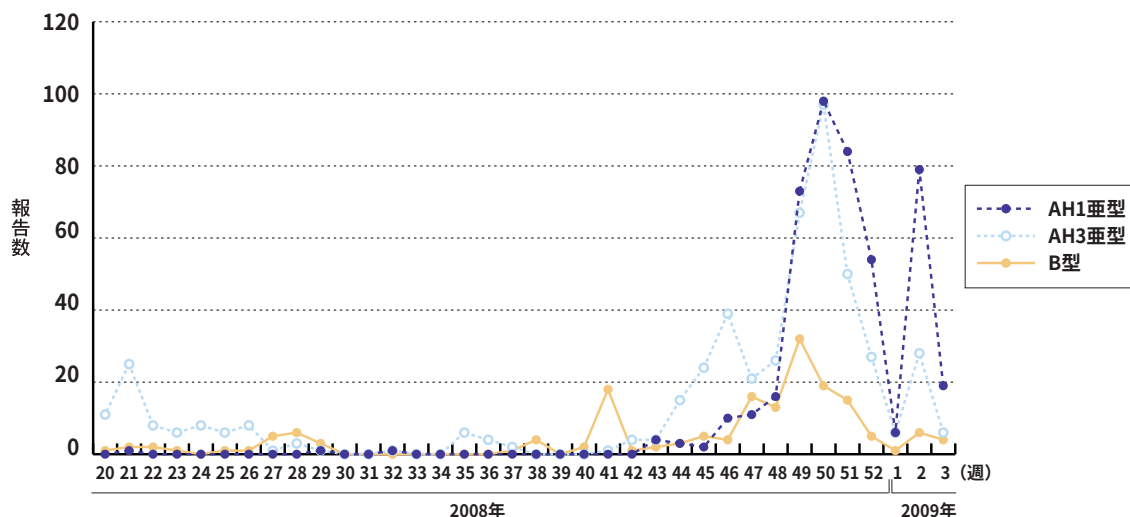


図5. インフルエンザウイルス型別分離・検出割合報告(2008年第36週～2009年第3週)
(病原微生物検出情報：2009年1月22日現在報告数)



亜型の分離報告の割合が増加し、第3週ではAH1亜型の報告割合が最多となった(図6)。特に全国的な流行が開始となった第49週以降に限ると、インフルエンザウイルスの総分離報告数776件のうち、AH1亜型は413件(53.2%)と半数以上を占めている。

図6. インフルエンザウイルス分離・検出報告数の週別推移(2008年第20週～2009年第3週)
(病原微生物検出情報: 2009年1月22日現在報告数)



昨シーズンからAH1亜型ウイルスについてはリン酸オセルタミビル耐性ウイルスが出現した。今シーズンでは、米国などで分離同定されたAH1亜型ウイルスの多くはリン酸オセルタミビル耐性であるとの報告があった(Influenza Activity---United States, September 28 --- November 29, 2008; MMWR <http://www.cdc.gov/mmwr/preview/mmwrhtml/mm5749a3.htm>)。我が国でも、今シーズン国内で分離されたAH1亜型ウイルスの大半が同薬剤に対して耐性であると報告された(IASR: インフルエンザ速報記事 <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html>)。今シーズンは、間もなくインフルエンザの流行のピークを迎える可能性が高いが、現在の国内の流行はAH1亜型ウイルスとAH3亜型ウイルスの混合流行であり、特にAH1亜型ウイルスが優勢である。インフルエンザ対策としてはまず予防に努めることが第1であるが、発病した可能性がある場合は速やかに医療機関を受診し、インフルエンザと判明した場合は、地域の流行状況を踏まえ、適切な治療を受けるべきである。

今後ともインフルエンザの患者発生状況、ウイルス分離報告に対しては注意深い観察が必要である。



病原体情報

* グラフはIASRホームページ(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/index-j.html>)からの引用です。

各都道府県市の地方衛生研究所(地研)からの検出報告です。週別の報告数は、病原体が分離・検出された検体の採取日による週ごとの報告数です。地域別の報告数は、その地域に所在する地研からの総報告数を都道府県別に示しています。

(2009年1月22日現在報告分)

◆インフルエンザウイルス 2008/09シーズン

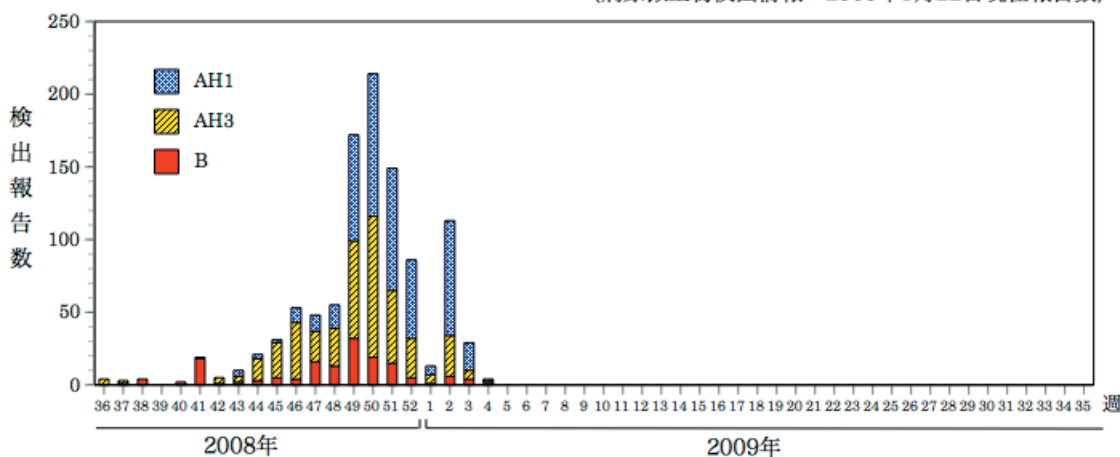
今シーズンは当初からAH1亜型、AH3亜型、B型がそろって分離・検出されており、第49週に報告数が大きく増加している。2009年第4週までにAH1亜型が37都道府県から460件、AH3亜型が37都道府県から422件、B型が22都道府県から153件の分離・検出が報告されている。

直近の4週間(第52～3週)にはAH1亜型が静岡県30件、北海道29件、長野県17件、宮城県15件、島根県14件、岩手県9件、愛媛県8件、山形県、神奈川県各7件、愛知県、沖縄県各4件など、計158件、AH3亜型が静岡県16件、兵庫県11件、福井県9件、三重県、島根県、広島県各4件、滋賀県、福岡県各3件など、計67件、B型が静岡県4件、神奈川県3件、岩手県、山形県、埼玉県、福井県、三重県、兵庫県、広島県、山口県、福岡県各1件、計16件(ビクトリア系統13件、山形系統3件)の分離・検出が報告されている。

インフルエンザウイルス分離・検出速報は <http://idsc.nih.go.jp/iasr/influ.html> を参照ください。

週別インフルエンザウイルス分離・検出報告数、2008/09シーズン

(病原微生物検出情報: 2009年1月22日現在報告数)

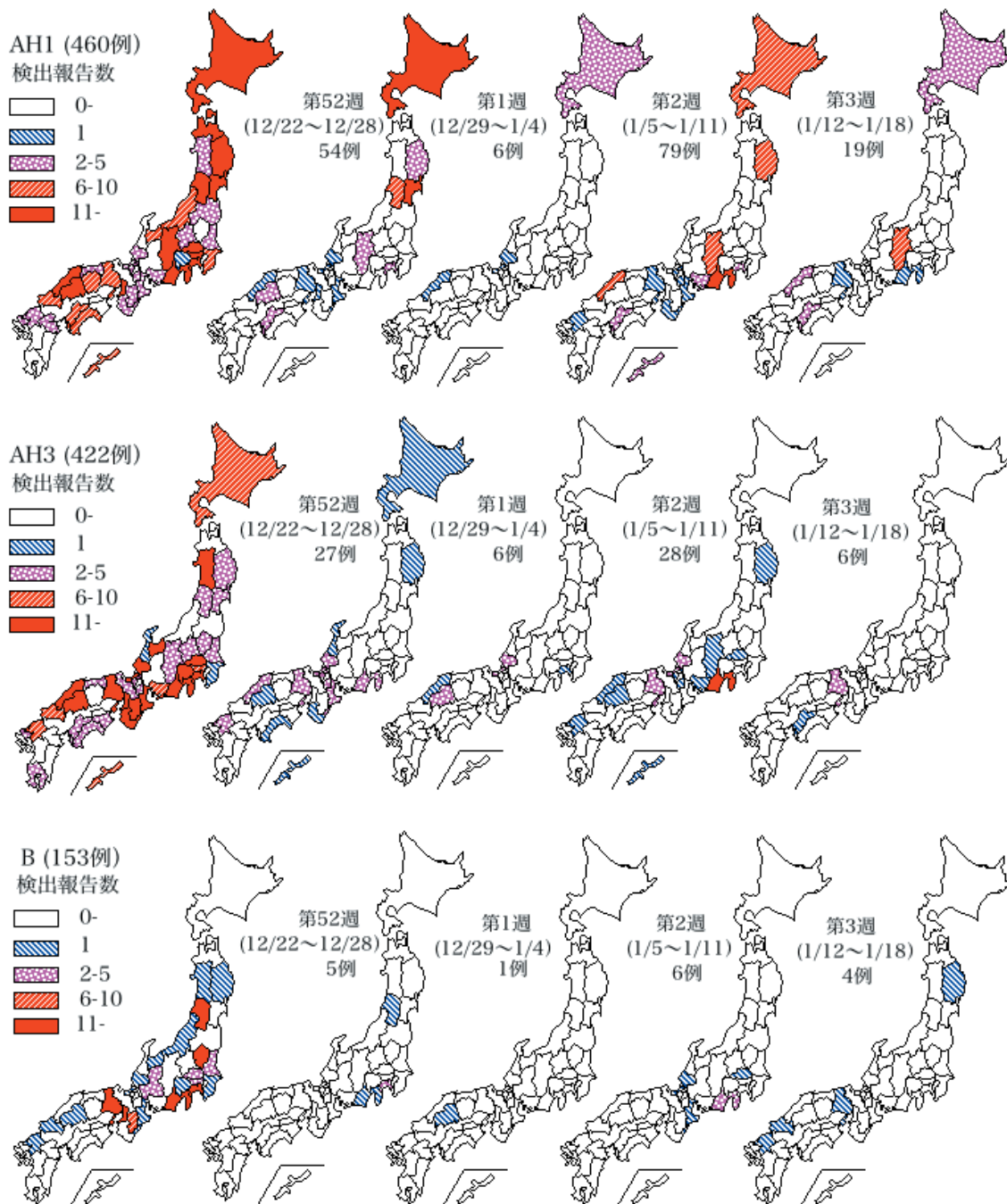


* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

週別都道府県別インフルエンザウイルス分離・検出報告状況、2008/09シーズン
(病原微生物検出情報: 2009年1月22日現在報告数)



* 各都道府県市の地方衛生研究所からの分離/検出報告を図に示した

IASR

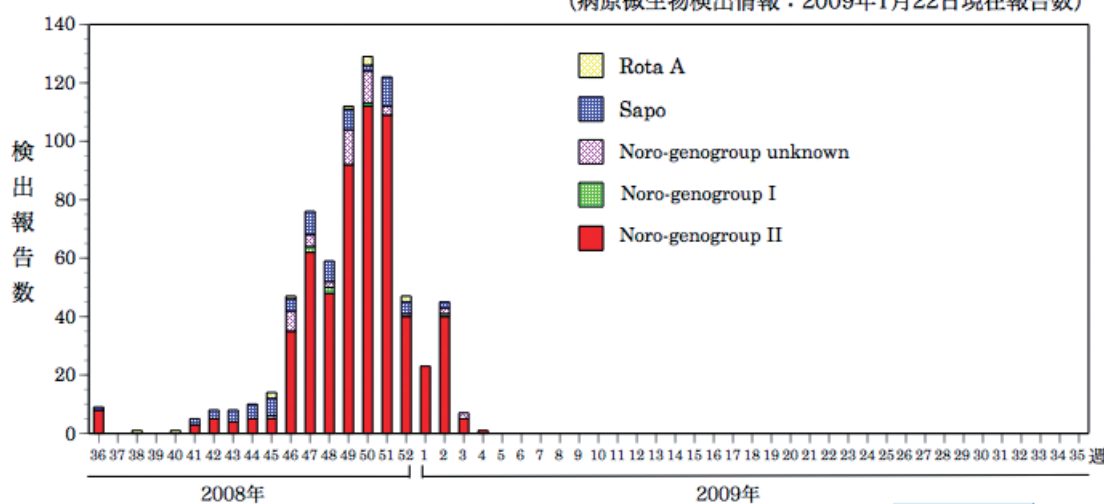
Infectious Agents Surveillance Report

◆感染性胃腸炎関連ウイルス 2008/09シーズン

2008年第46週以降、ノロウイルスgenogroup IIの報告が増加している。病原体個票では2008年第36週～2009年第4週までにノロウイルスgenogroup(G)I 6件、GII 597件、G不明45件、サポウイルス65件、A群ロタウイルス11件の検出が報告されている。

週別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告数、2008/09シーズン

(病原微生物検出情報: 2009年1月22日現在報告数)

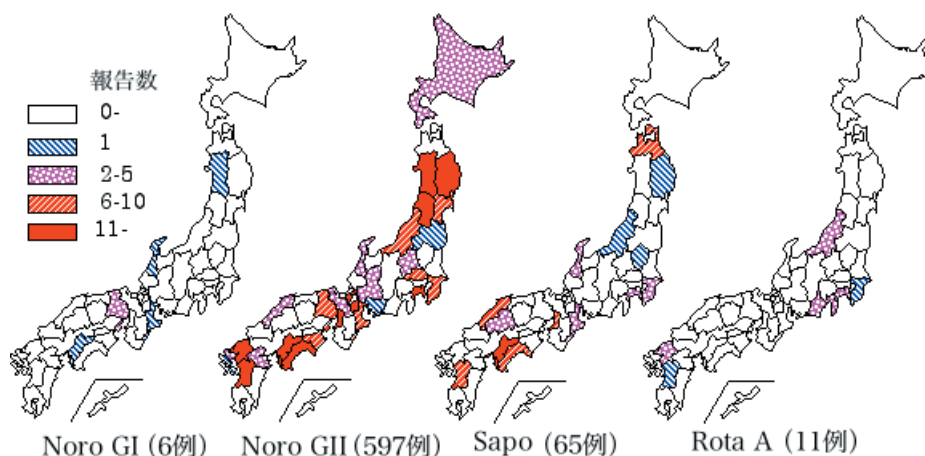


*各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

都道府県別ノロウイルス、サポウイルス、ロタウイルス検出報告状況、2008/09シーズン (病原微生物検出情報: 2009年1月22日現在報告数)



*各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した

IASR

Infectious Agents Surveillance Report

ノロウイルス: GI/NT 兵庫県2件、秋田県、石川県、三重県、愛媛県各1件、計6件、GII/NT 神奈川県161件、熊本県54件、滋賀県39件、愛媛県37件、福岡県34件、岩手県24件、高知県21件、山形県20件、秋田県18件、大阪府17件、兵庫県10件、三重県9件、徳島県6件など、計478件。GII/2 大阪府4件、千葉県1件、計5件。GII/3 千葉県3件、宮城県2件、計5件。GII/4 福岡県31件、大阪府30件、宮城県7件、新潟県6件、大分県5件、滋賀県4件、埼玉県、千葉県、佐賀県各2件、計89件。GII/6 滋賀県13件、大阪府3件、千葉県、新潟県各2件、計20件。

サポウイルス: G不明 愛媛県11件、青森県10件、島根県、高知県、熊本県各6件、三重県、大阪府各4件、神奈川県、広島県各3件、千葉県、石川県各2件、岩手県、栃木県各1件、計59件。GI 大阪府3件、新潟県、熊本県各1件、計5件。GII 熊本県1件。

A群ロタウイルス: NT 神奈川県、福岡県各2件、千葉県、熊本県各1件、計6件。G1 静岡県2件。G3 新潟県3件。

この他にアストロウイルスの検出が神奈川県4件、熊本県2件、大阪府1件、計7件報告されている。

また、集団発生病原体票では集団感染事例が86事例報告されている(genogroup II 76事例、genogroup I 3事例、genogroup不明7事例)。genogroup IIの遺伝子型別ではGII/4が18事例、GII/6が8事例、GII/2が1事例、genogroup Iの遺伝子型別では、GI/4が2事例報告されている。

推定感染経路は保育所・幼稚園、小学校、福祉施設・老人施設、病院、飲食店などでの人→人感染が疑われる胃腸炎集団発生が34事例、食中毒および有症苦情が32事例、その他・詳細不明20事例である(<http://idsc.nih.go.jp/iasr/noro.html>)。



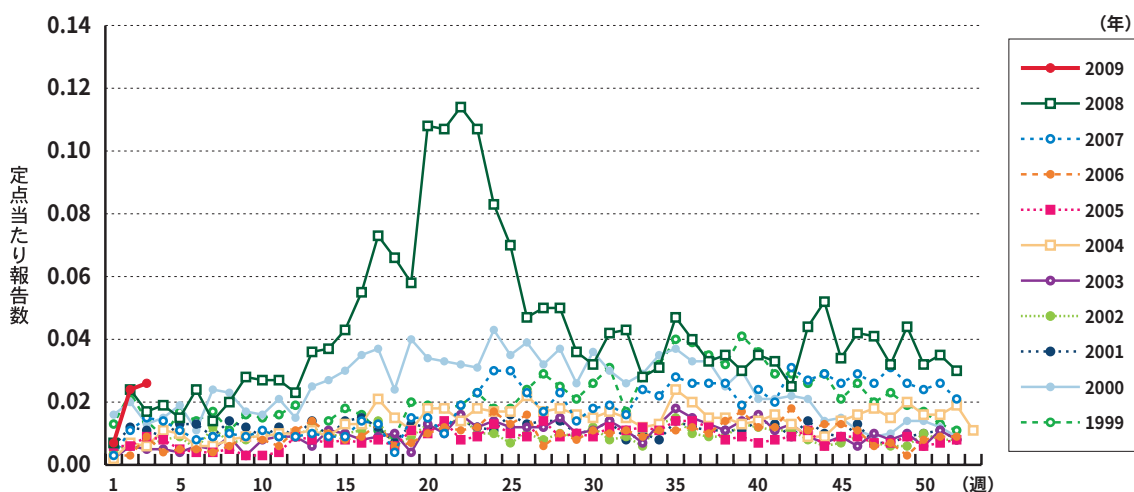
◆百日咳 2008年

百日咳は、好気性のグラム陰性桿菌である百日咳菌(*Bordetella pertussis*)の感染を原因とする急性の呼吸器感染症である。特有のけいれん性の咳発作(痙咳発作)を特徴としており、母親からの移行抗体が有効に働かないために乳児期早期から罹患する可能性があり、ことに百日咳(P)ワクチンを含んだDPT三種混合ワクチンを接種していない生後6カ月以下の乳児が罹患した場合は、未だに死に至る危険性がある疾患である。百日咳はこれまで乳幼児を中心とした小児で流行する疾患とされてきたが、ワクチンの開発・普及と乳児期の接種率の上昇によって、発生報告数は大きく減少した。だが最近では小児科定点報告疾患であるにもかかわらず20歳以上の成人例の報告数が年々増加してくると共に、発生報告数そのものも増加に転じている。成人の発生例は咳が長期にわたって持続するものの、乳幼児にみられるような重篤な痙咳性の咳嗽を示すことは稀であり、症状が典型的ではないために診断が見逃されやすく、感染源となって周囲へ感染を拡大してしまうこともあり、注意が必要である。

感染症発生動向調査では、全国約3,000カ所の小児科定点からの報告数に基づいて百日咳の患者発生状況の分析を行っている。同調査によると、2008年は継続的に例年よりも患者発生報告数の多い状況が続いていたが、同年の百日咳の流行状況を総覧し、若干の分析を加え、その情報を公開することは、今後の同疾患の対策を促進する上で重要であると考えられる。そこで、今回暫定数値ではあるものの、2008年1年間の百日咳の発生状況をまとめ、以下に記述する。

2008年の百日咳の定点当たり報告数は、第22週(定点当たり報告数0.11、報告数343)を中心に患者発生のピークがみられ、また多くの週で例年よりも報告数の多い状態が継続していた(図1)。2008年第1～52週の累積報告数は6,749例(定点当たり累積報告数2.24)であり、2000年以降

図1. 百日咳の年別・週別発生状況(1999～2009年第3週)



では最多の報告数であった2000年の3,804例(定点当たり累積報告数1.28)を大きく上回った(図2)。累積報告数の都道府県別では千葉県895例、福岡県516例、広島県490例、愛知県403例、神奈川県389例、大阪府364例、埼玉県312例の順であった(図3)。累積報告数の年齢群別割合

図2. 百日咳の累積報告数年別推移(2000年～2008年)

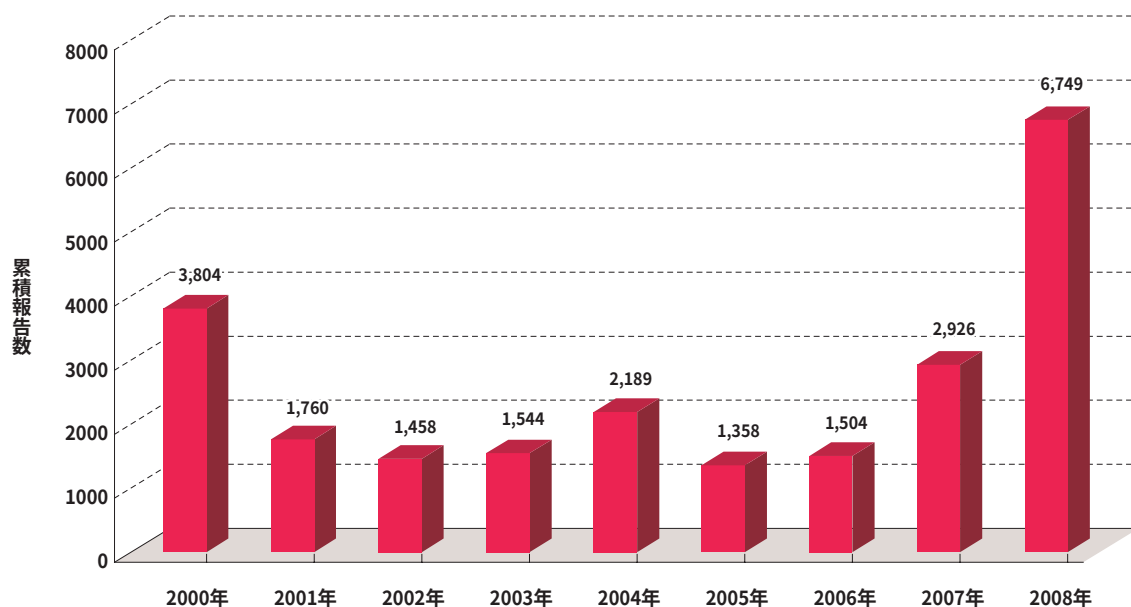
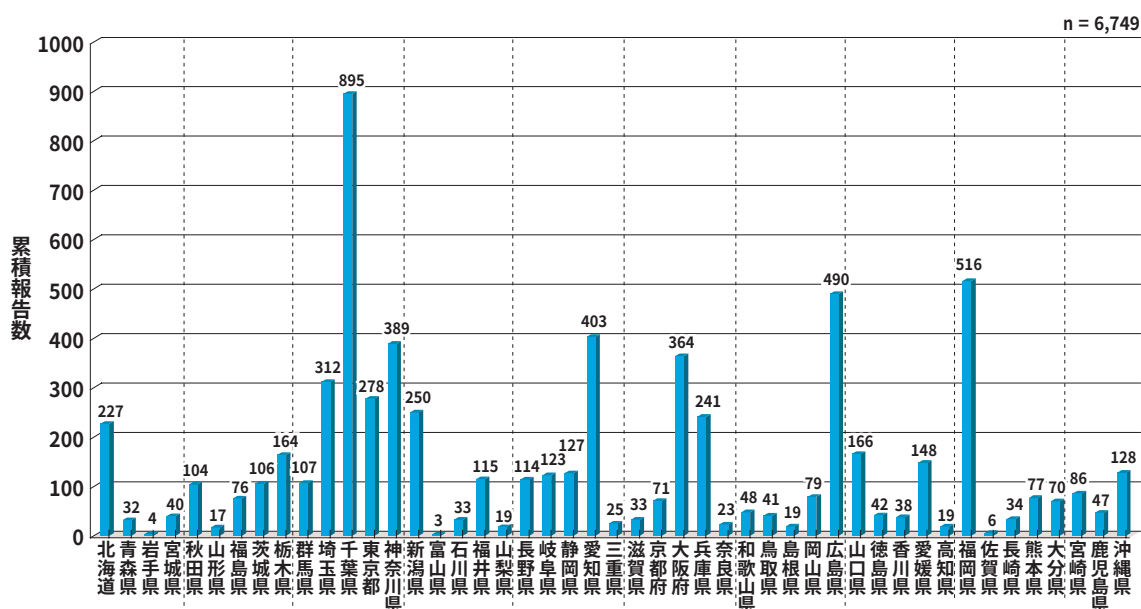


図3. 百日咳の都道府県別累積報告状況(2008年)



をみると、0歳児、1歳児を中心とした乳幼児からの報告割合は年々低下がみられている一方で、小児科定点からの報告ではあるものの、20歳以上の報告割合は年々増加してきており、2000年は2.2%であったものが、2007年には30.9%、そして2008年には36.7%に達した(図4、図5)。また、

図4. 百日咳の年別・年齢群別割合(2000年～2008年)

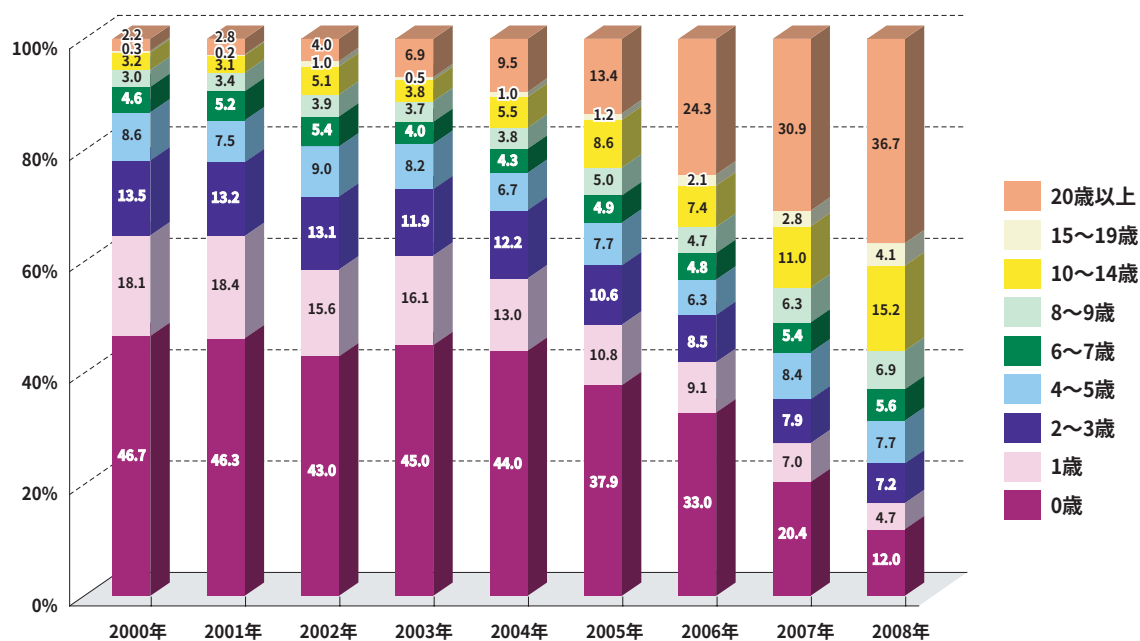
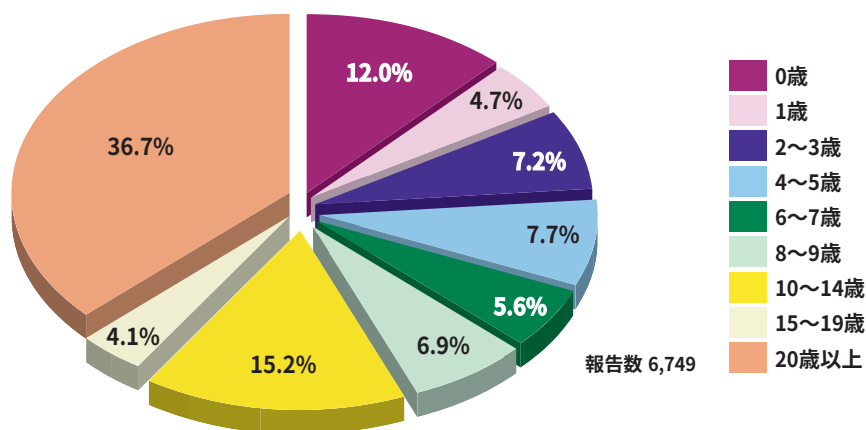


図5. 百日咳の累積報告数の年齢群別割合(2008年)



乳幼児の報告割合は継続的に減少しているものの、報告総数が大幅に増加しているために、乳幼児からの報告数も増加傾向にあり、0歳児の報告数は2006年495例、2007年598例、2008年809例と2年連続で増加した(図6)。なお、2009年第3週の報告数は78例(定点当たり報告数0.03)であり、都道府県別では福岡県14例、千葉県10例、広島県9例、東京都6例、栃木県5例の順となっている(図7)。2008年のピーク時の報告数(第22週の343例)より少ないものの、既に過去10年間の同時期の報告数よりは多くなっている(図1)。

図6. 百日咳の累積報告数の年別・年齢群別割合(2000～2008年)

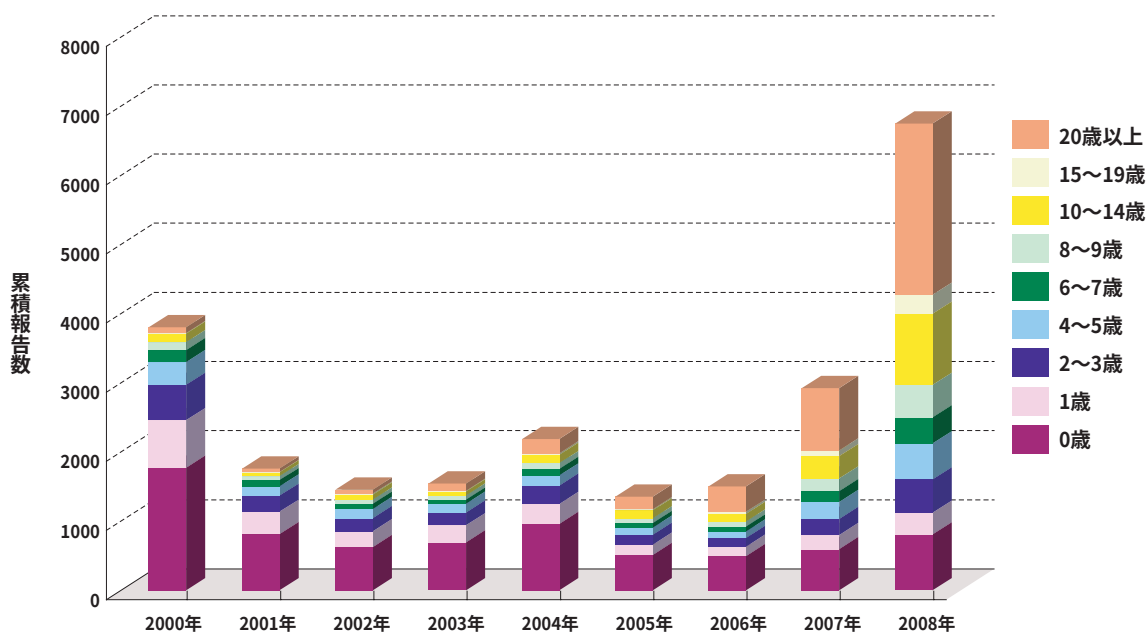
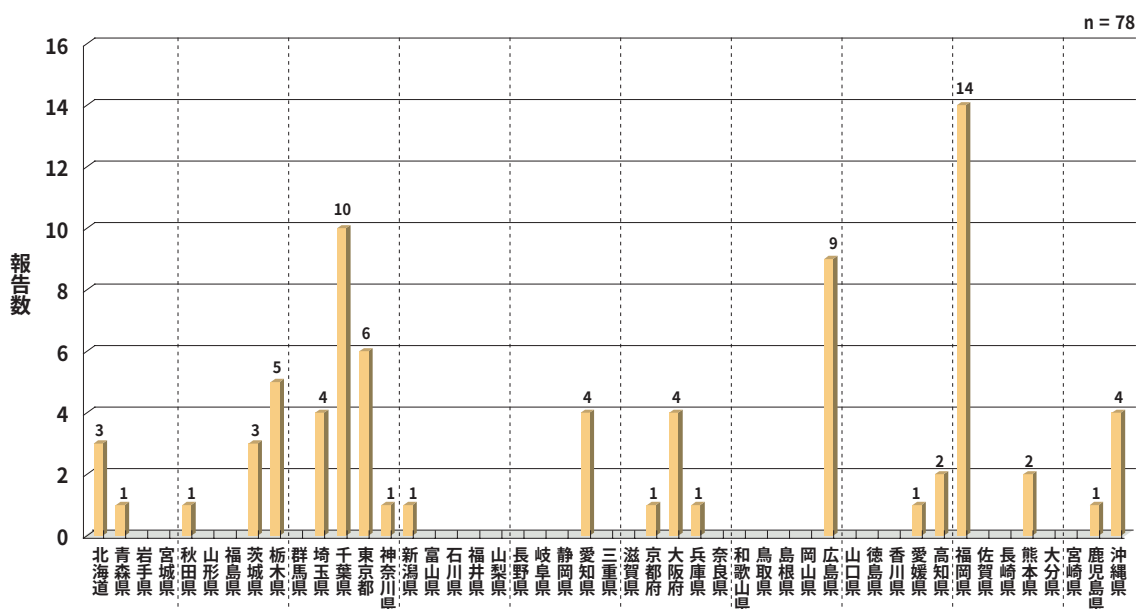


図7. 百日咳の都道府県別報告状況(2009年第3週)



かつて百日咳は乳幼児を中心に患者の発生がみられていたが、DPT3種混合ワクチンの導入と改良・普及により、患者発生数は大きく減少した。しかし最近では流行形体そのものが大きく変化した、これまで殆ど問題視されてこなかった成人層における患者発生割合が大きくなると共に、患者発生数そのものも2008年は大幅な増加がみられた。現在の小児科定点のみからの発生動向調査だけでは、成人層を中心とした患者の発生状況をその実態を正確に把握することは困難であることはいうまでもない。感染症情報センターでは、百日咳を診断した医師よりその情報を発信していただき、その情報を共有・分析するために、「百日咳発生DB: 全国の百日咳発生状況」(<http://idsc.nih.go.jp/disease/pertussis/pertu-db.html>)を2008年5月に立ち上げ、感染症発生動向調査とは別に解析を行っている。しかしながら、この臨床現場からの任意のデータ入力によるサーベイランスはあくまでも感染症発生動向調査を補完するものに過ぎず、今後は百日咳の発生動向調査を成人の発生動向の把握をも視野に入れたものとして再構築していくべきである。百日咳は、今や10代の若年層から成人層を中心に流行している感染症であるといっても過言ではない。現状のままでは有効な対策が講じられなければ、若年成人層を中心とした患者発生数の増加が更に継続し、それに伴って発病により重症化が懸念される乳幼児の患者発生数の増加をも招いている現状の改善は困難と予想され、早急な対応が必要と思われる。

◆第3期・第4期麻しん風しんの予防接種率向上に向けた取り組み

はじめに

2008(平成20)年度から5年間、予防接種法に基づく定期予防接種として、中学1年生(第3期)と高校3年生(第4期)に相当する年齢の者に対して麻しん風しんの2回目の接種が位置づけられた。浜松市では「学校における麻しん対策ガイドライン」の積極的勧奨のスケジュールを参考に市内の中学校・高等学校の養護教諭と連携して勧奨に努めることとした。

接種勧奨の取り組み状況について

年度開始前からの連携が重要と考え、2008(平成20)年3月、養護教諭に第3期・第4期の制度説明と、今後の接種勧奨および調査協力依頼を行った。当市では予防接種事業をはじめ、思春期における性教育やエイズ予防事業等の開催にあたり養護教諭と定期的に連絡を行っているため、協力を得やすい環境にある。

4月には対象者への個別通知と併せて広報やホームページによる周知を行った。6月からは養護教諭の協力を得て、接種状況調査および接種勧奨の文書配布を実施した。文書についてはすべて市で準備をした。

年間3回の接種状況調査は学校ごとに実施し、市へ集計結果の報告を依頼している。1回目は生徒全員を対象に行い、2回目は1回目調査で未接種の生徒、3回目は2回目調査で未接種の生徒を対象とした。

この調査結果を未接種者の把握、接種勧奨の資料として各学校でも活用している。学校側からは、各市町により実施方法等が異なることから、市外在住の生徒への対応に苦慮しているとの報告を受けている。

おわりに

2008(平成20)年11月30日時点の接種率は79.1%(第3期)と77.0%(第4期)であり、学校との連携は一定の効果を示していると考えられる。要因としては、事前に学校へ協力を依頼したことで、6月までの重点的勧奨期間に効率的な勧奨を連携して行えたこと、広報やホームページによる周知を4月に行ったことが挙げられる。

しかし、市外の高等学校等へ進学している生徒や就労している対象者への周知・勧奨が手薄になる等の課題も挙げられる。

今後も、接種率95%の達成と次年度に向けた対応について検討していきたい。

静岡県浜松市保健所保健予防課

(IASR 2009年2月号掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

●鳥インフルエンザ－インドネシアにおける状況

WHO/EPR 2009年1月22日

インドネシア保健省は、鳥インフルエンザウイルスH5N1亜型のヒト感染確定症例を新たに2例発表した。

第1例目はBantan州Tangerang地区の29歳女性であるが、2008年12月11日に発症、12月13日に入院し、12月16日に死亡した。調査によると、女性は鶏肉を含む生鮮食料品を買うために毎日生鮮市場を訪れていたことが指摘されている。家族内接触者は医学的監視下に置かれ、発症した者はいなかった。

第2例目は、西ジャワ州Bekasi市の5歳の女兒であるが、2008年12月23日に発症、12月27日に入院し、2009年1月2日に死亡した。調査によると、女兒は発症2日前に鶏肉と卵を買うために生鮮市場を訪れていたことが指摘されている。家族内接触者は医学的監視下に置かれ、発症した者はいなかった。

実験室診断によって、いずれの症例においても鳥インフルエンザウイルスH5N1亜型の存在が確認された。

インドネシアで現在までに確認された141例のうち、115例が死亡している。

●鳥インフルエンザ－中国における状況

WHO/EPR 2009年1月24日－更新2

中国保健省は、以前に確認されたH5N1感染確定症例の死亡を発表した。湖南省懷化市の16歳男性が1月20日に死亡した。

中国でこれまで確認された34例のうち、23例が死亡している。

WHO/EPR 2009年1月27日－更新3

中国保健省は、H5N1感染のヒト感染症例を新たに3例確認したと発表した。

第1例目の新疆ウイグル自治区ウルムチ市の31歳女性は1月10日に発症した。女性は病院で治療を受けたが、1月23日に死亡した。女性の推定感染源に関する調査によると、生きた家禽を売る市場を最近訪れたことが指摘されている。地域の当局は現在疫学調査を行っており、濃厚接触者は監視されている。現在までに、接触者の間に臨床症状は報告されていない。

第2例目は、貴州省貴陽市の29歳男性である。男性は1月15日に発症し、重体である。男性の感染源に関する調査によると、家禽市場での曝露の可能性が指摘されている。

第3例目は、広西壮族自治区北流市の18歳男性である。男性は1月19日に発症し、1月26日に死亡した。男性の感染源に関する調査によると、最近病鳥や死鳥への曝露があったことが指摘されている。濃厚接触者は監視されており、現在のところ全員健康である。

中国でこれまで確認された37例のうち、25例が死亡している。

●鳥インフルエンザ－エジプトにおける状況

WHO/EPR 2009年1月26日－更新2

エジプト保健・人口省は、鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型ウイルス感染の新たなヒト症例を発表した。症例はManofia行政地区、Shebin Elkom地区の2歳の女兒である。女兒は1月23日に発症し、直ちに入院した。容態は安定している。鳥インフルエンザウイルスA/H5N1亜型感染は、エジプト中央公衆衛生研究施設において確認された。

女兒の感染源に関する調査によると、病鳥や死鳥と最近接触していることが示唆されている。

エジプトでこれまで確認された53例のうち、23例が死亡している。



感染症の話

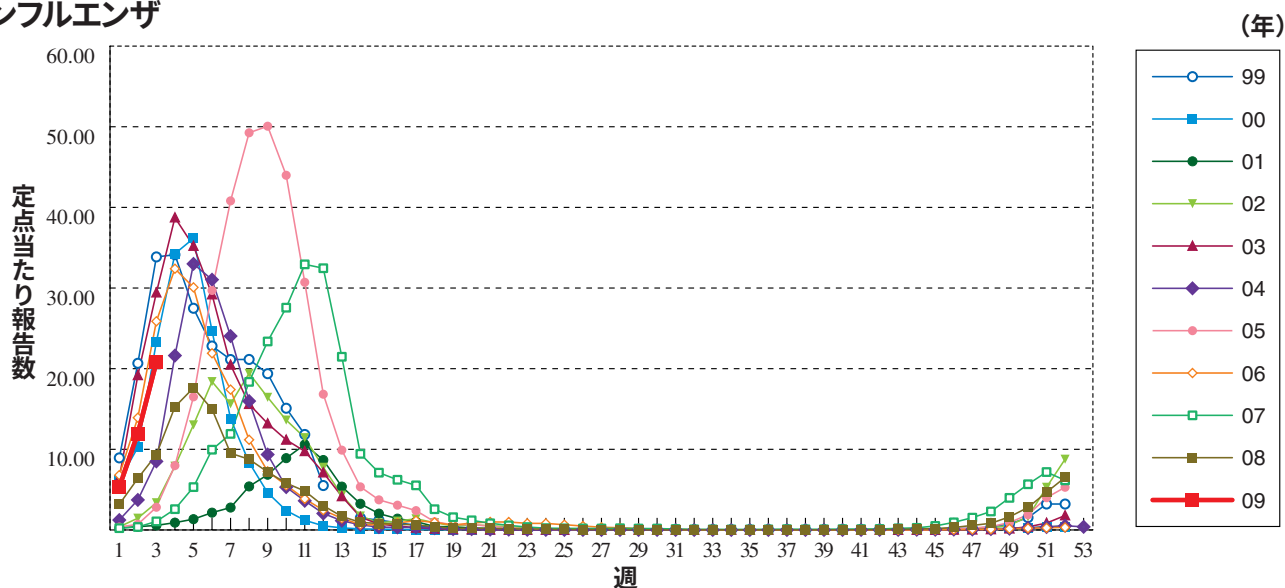
今週はお休みさせていただきます。

「感染症の話」過去の掲載分については
<http://idsc.nih.go.jp/idwr/kansen/index.html>
でご覧いただけます。

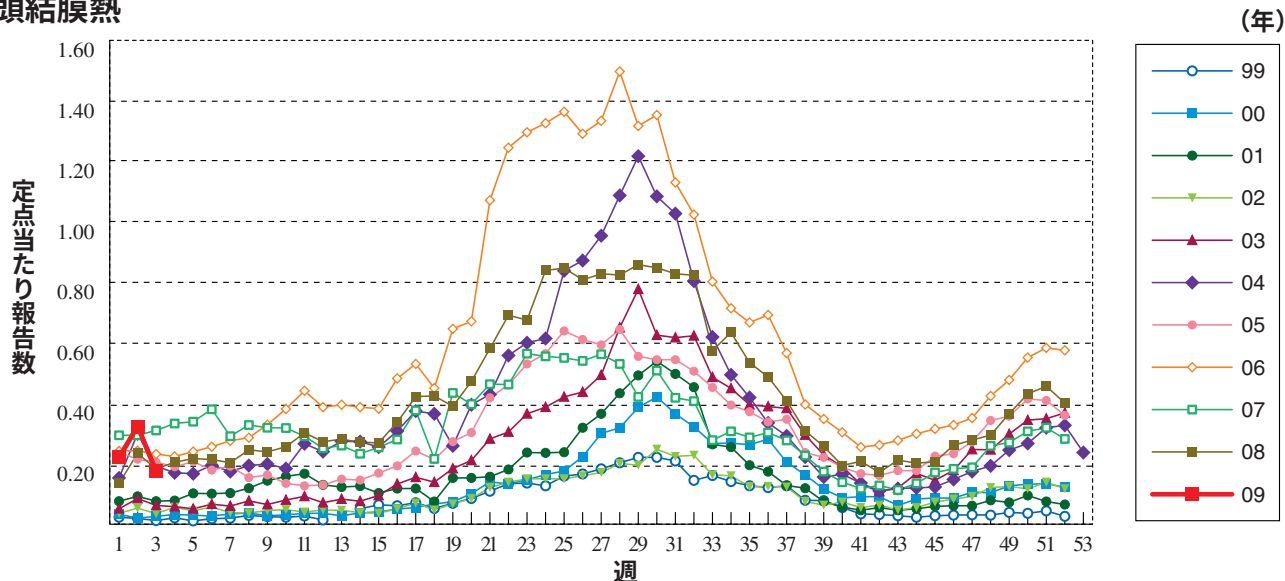


グラフ総覧 (3週)

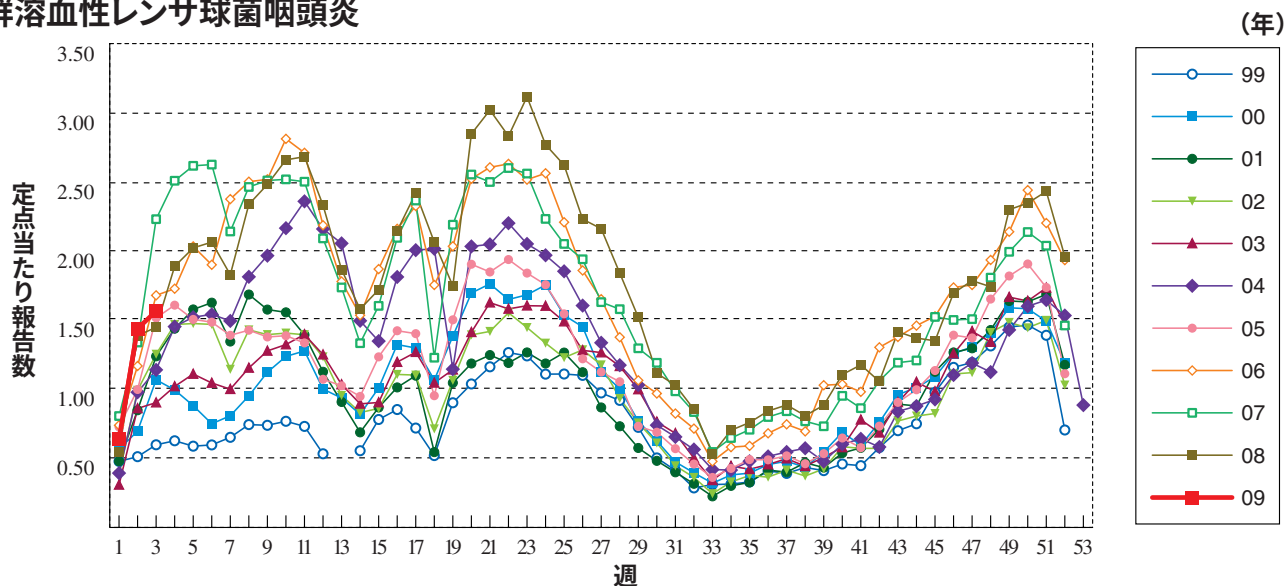
インフルエンザ



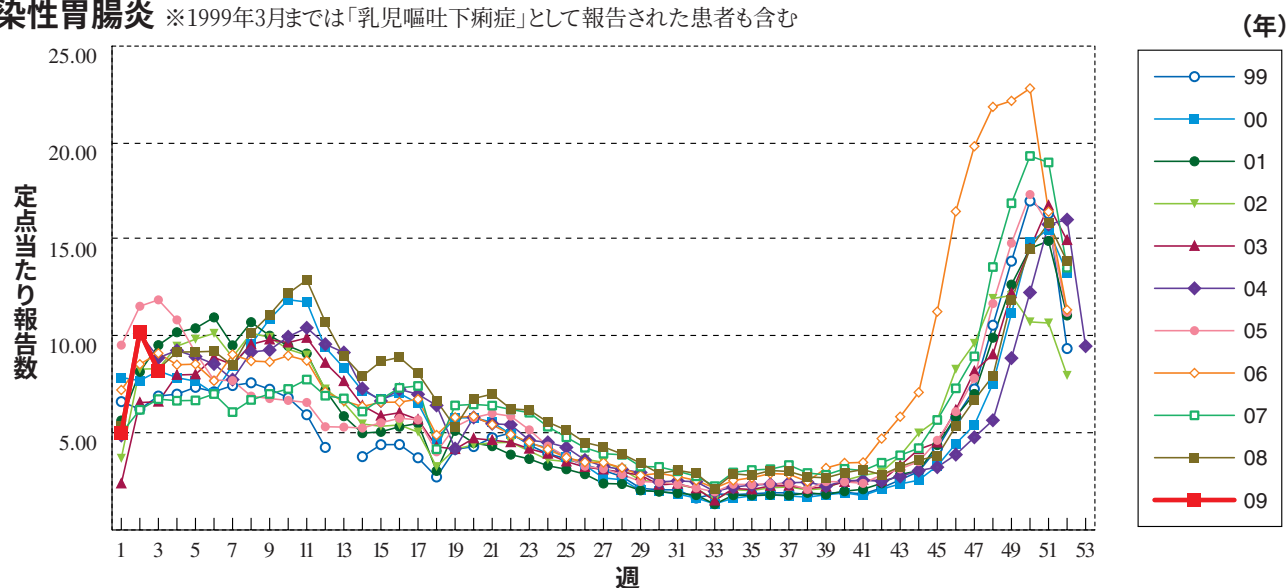
咽頭結膜熱



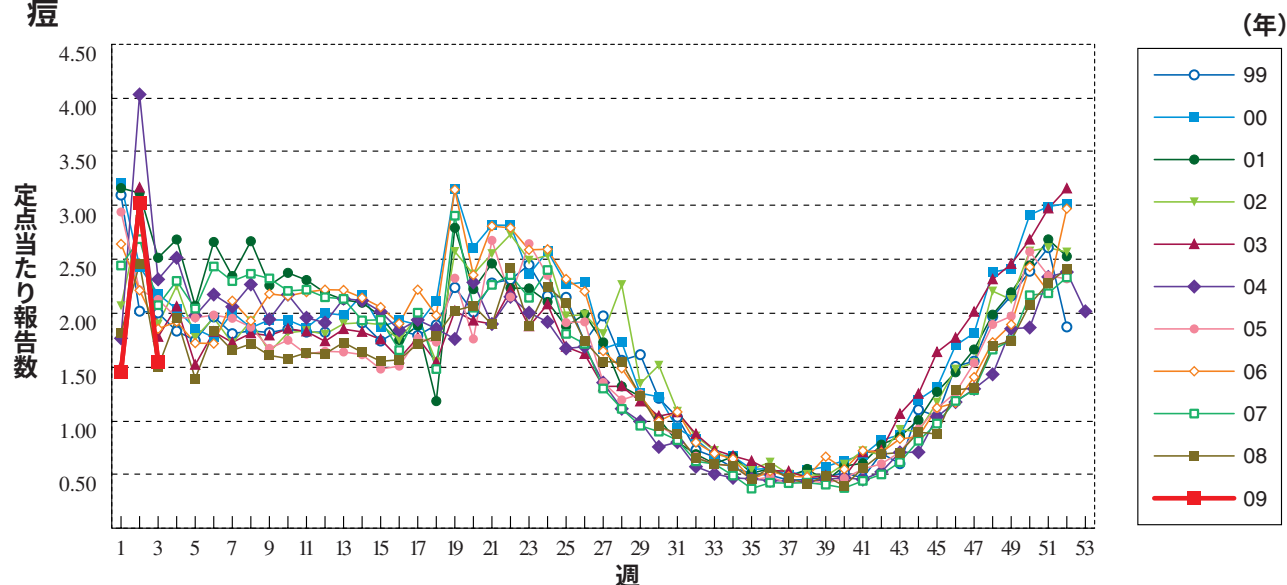
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



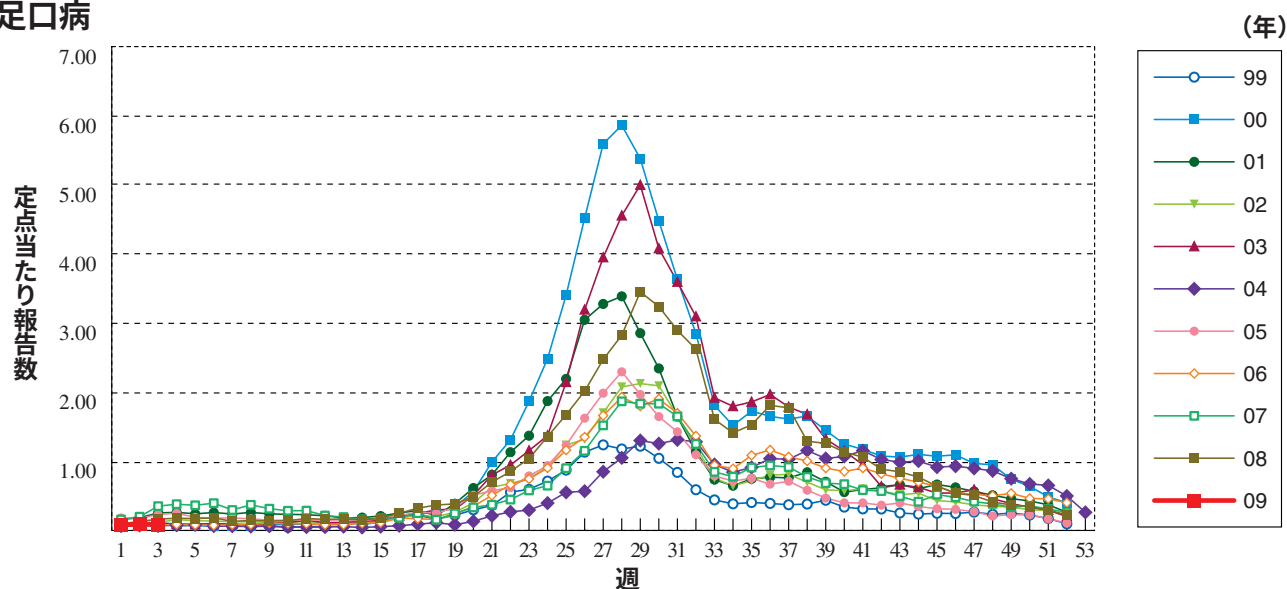
感染性胃腸炎 ※1999年3月までは「乳児嘔吐下痢症」として報告された患者も含む



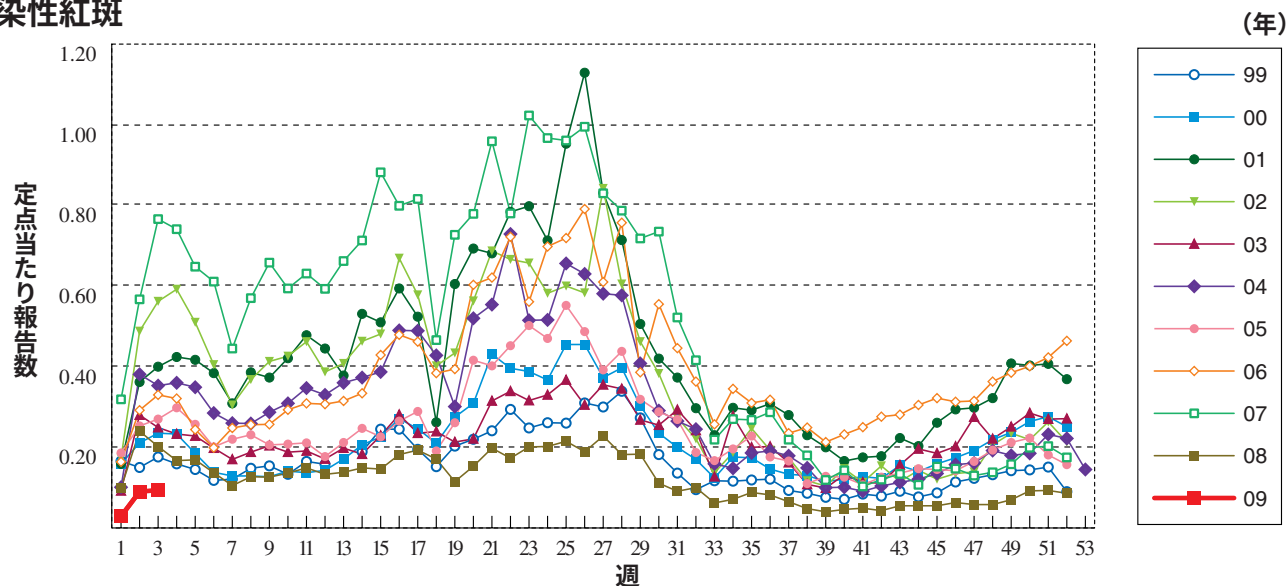
水痘



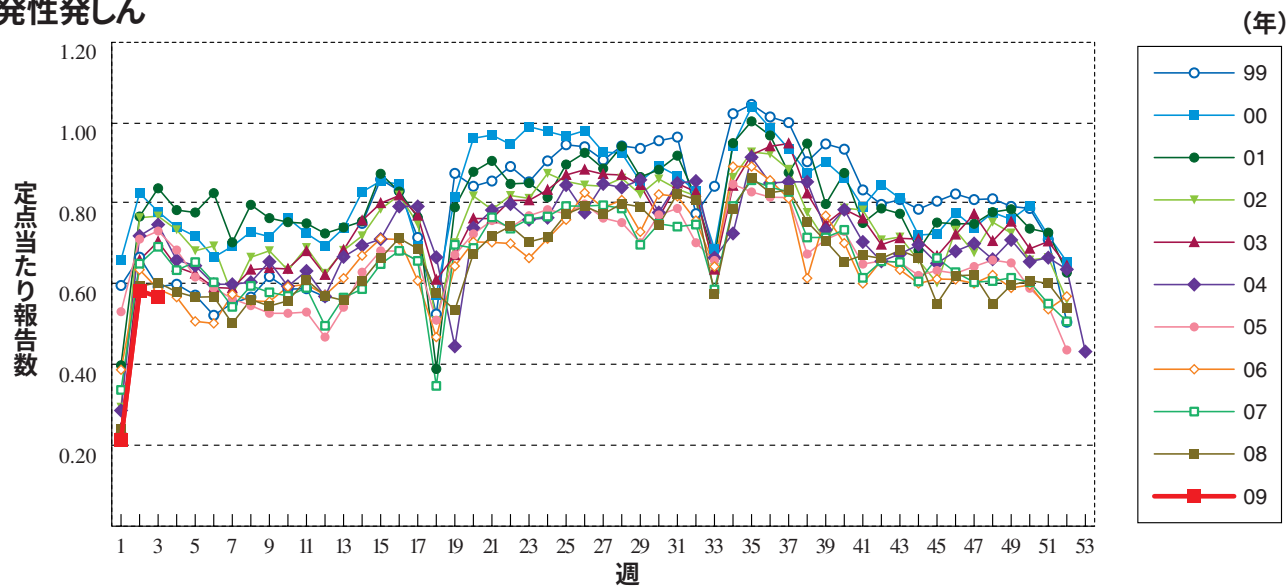
手足口病



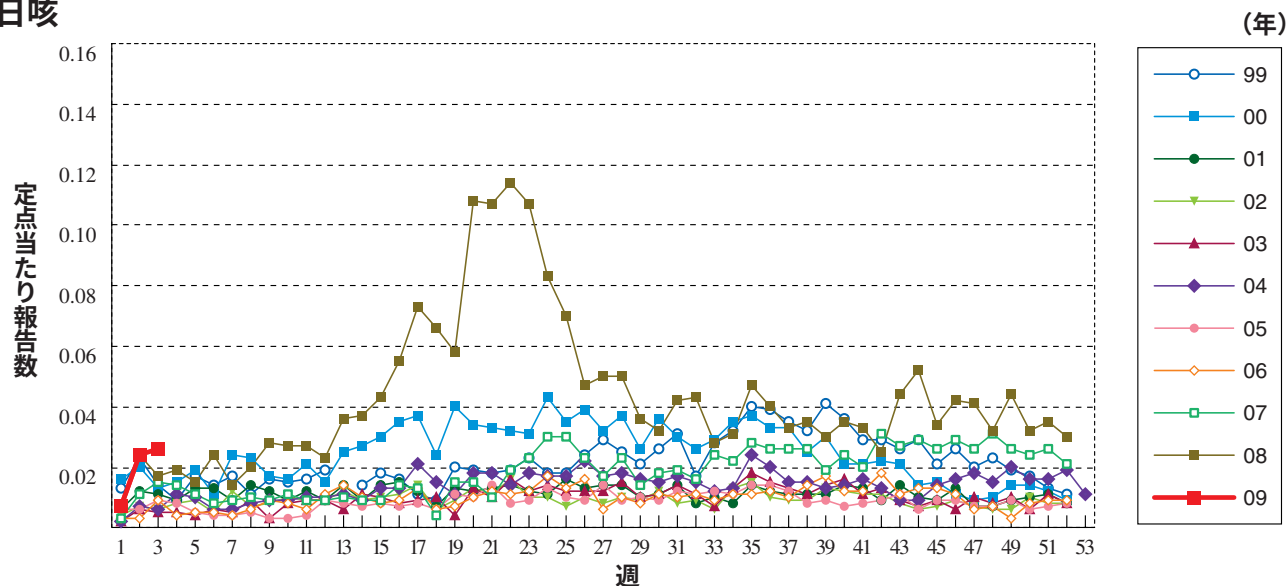
伝染性紅斑



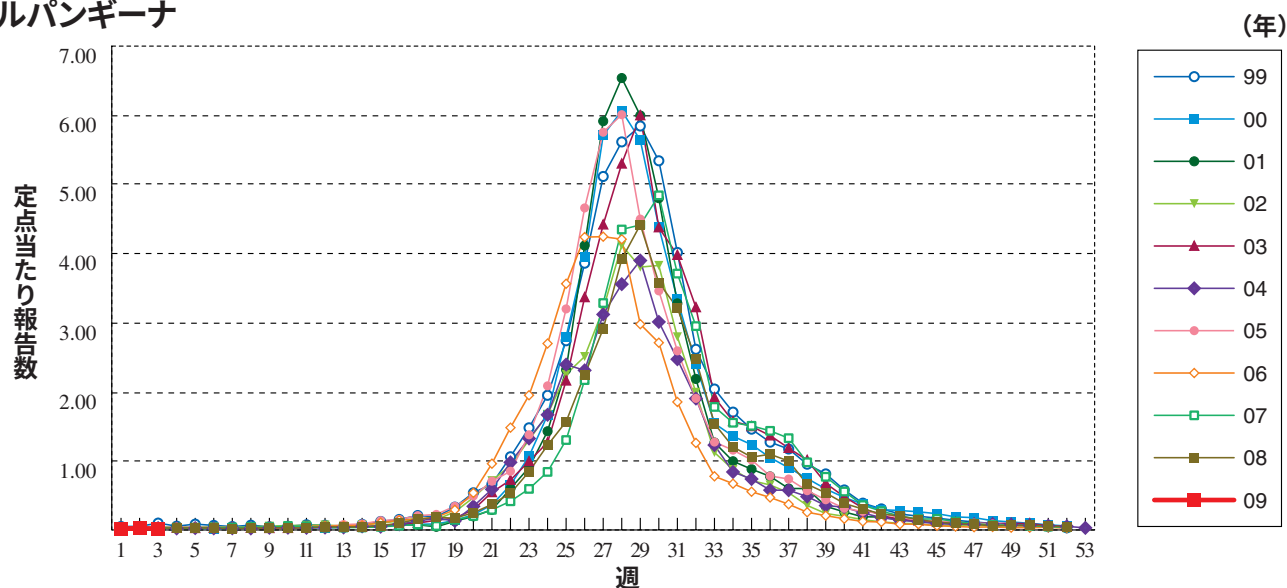
突発性発しん



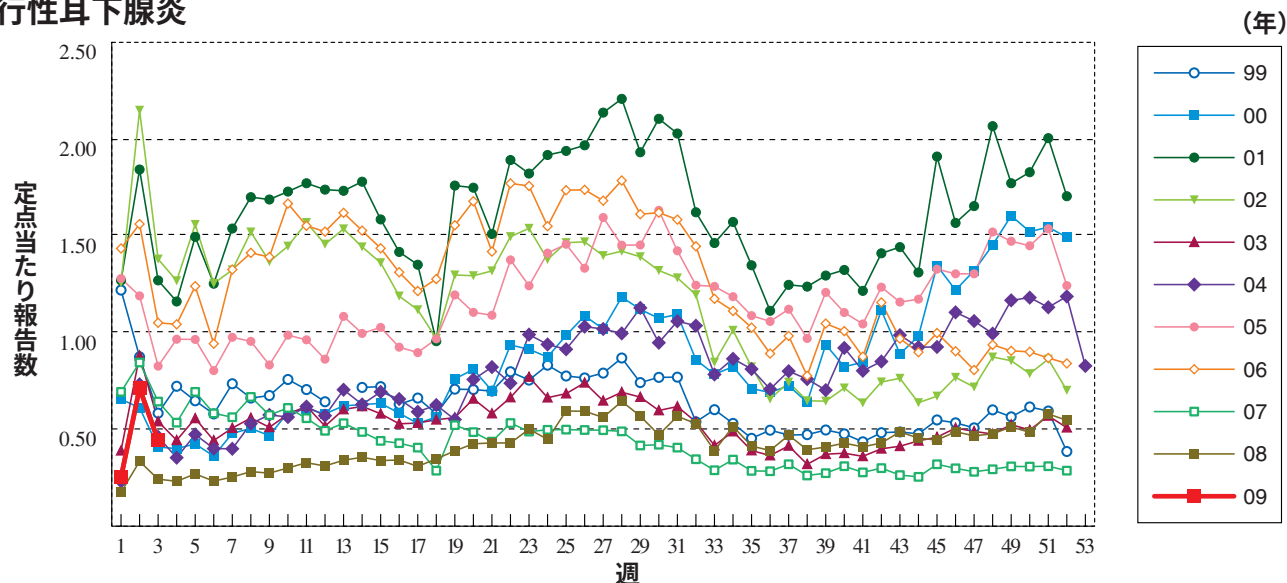
百日咳



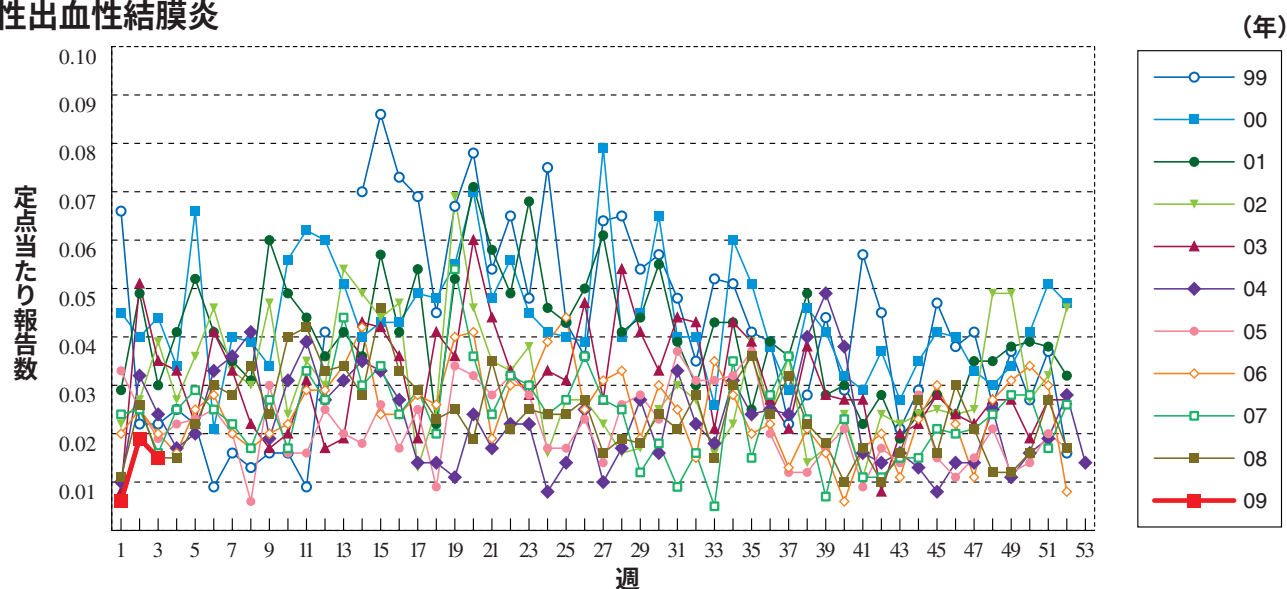
ヘルパンギーナ



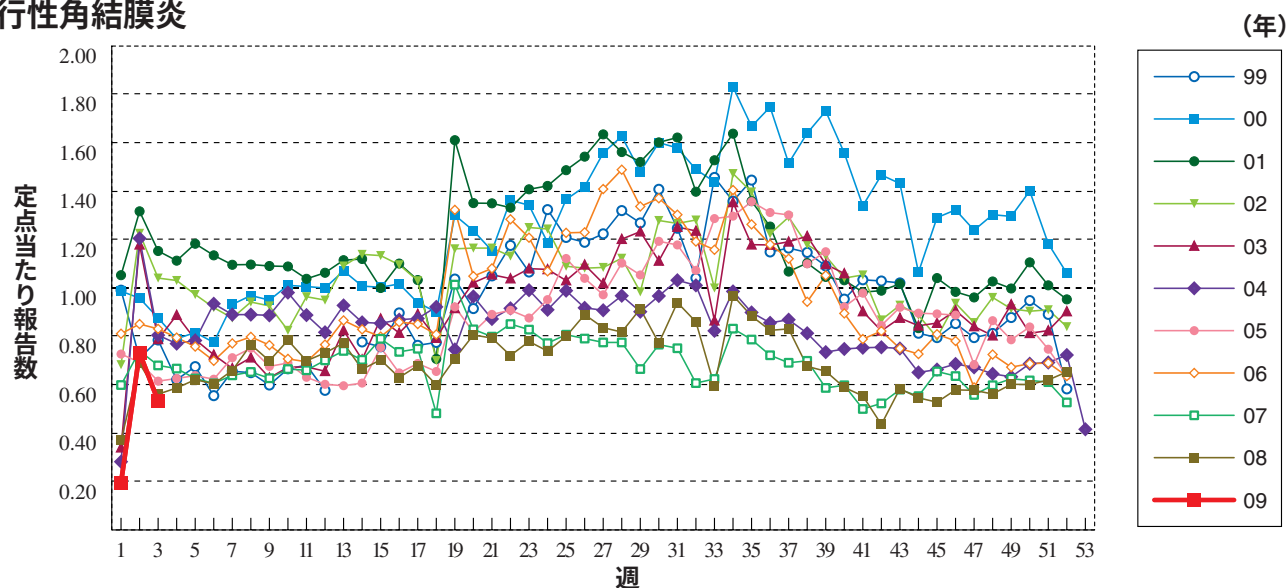
流行性耳下腺炎



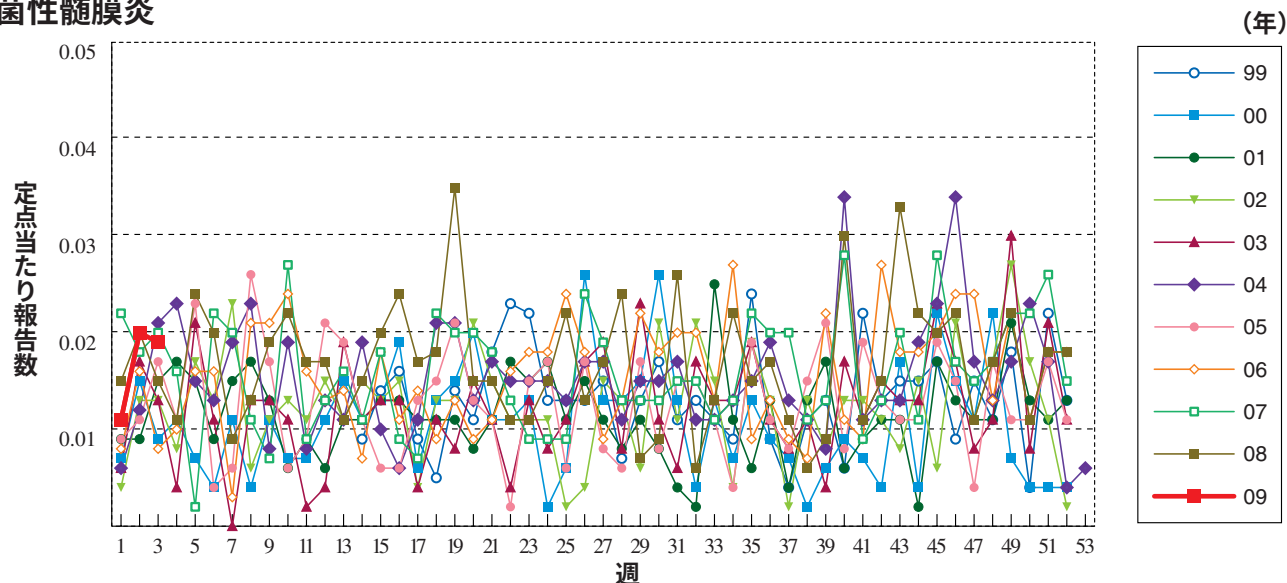
急性出血性結膜炎



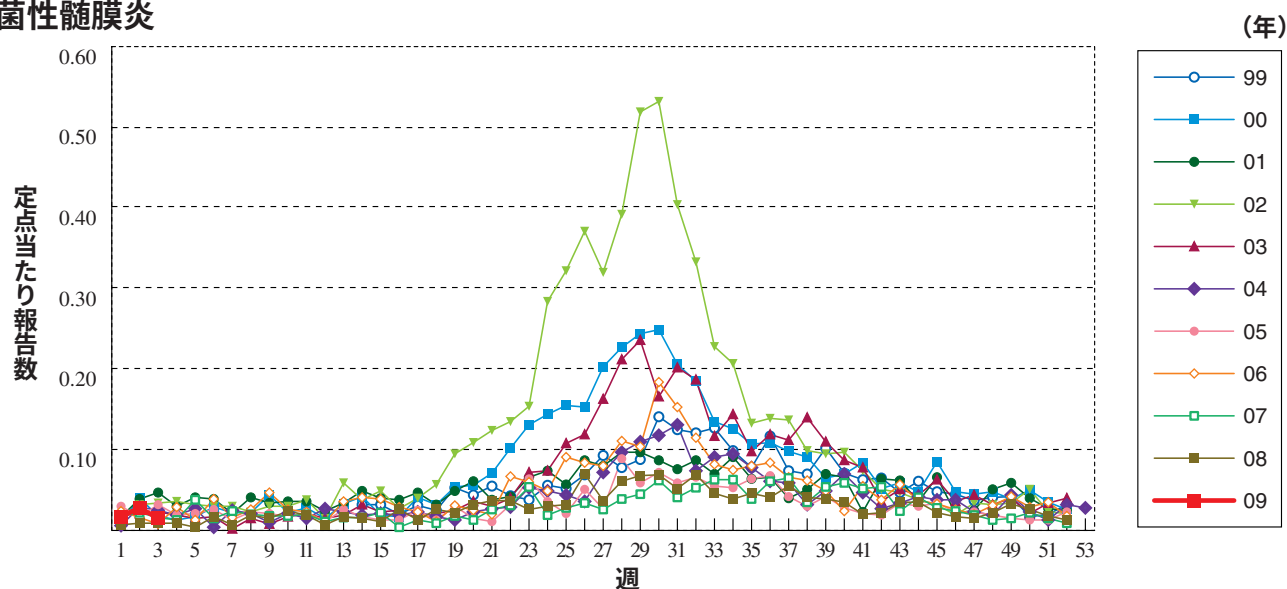
流行性角結膜炎



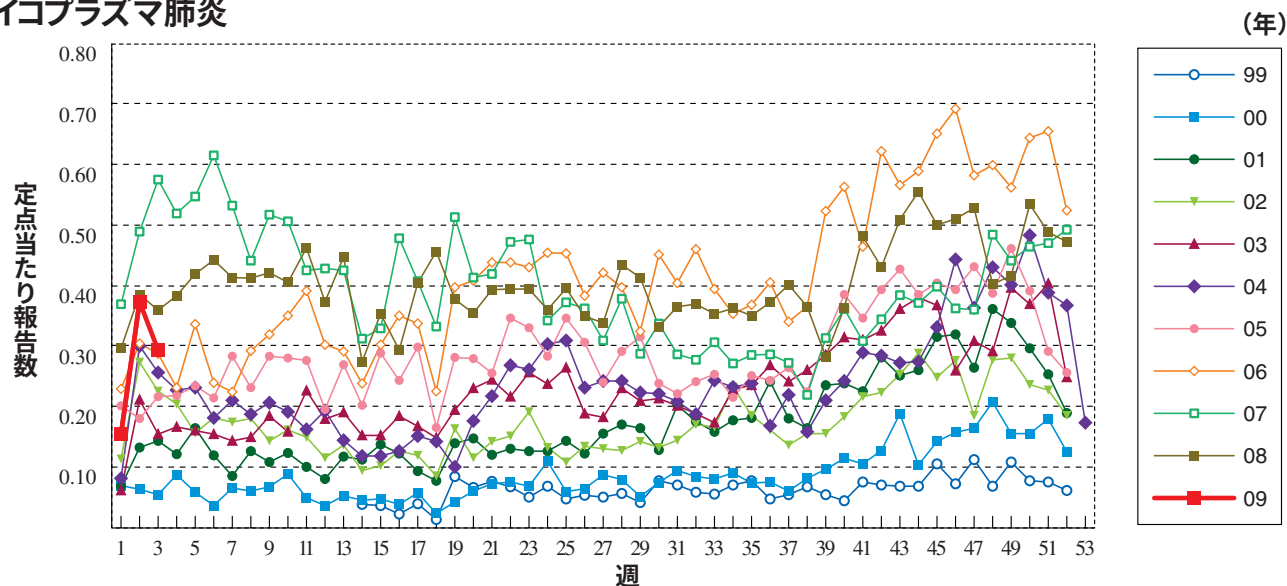
細菌性髄膜炎



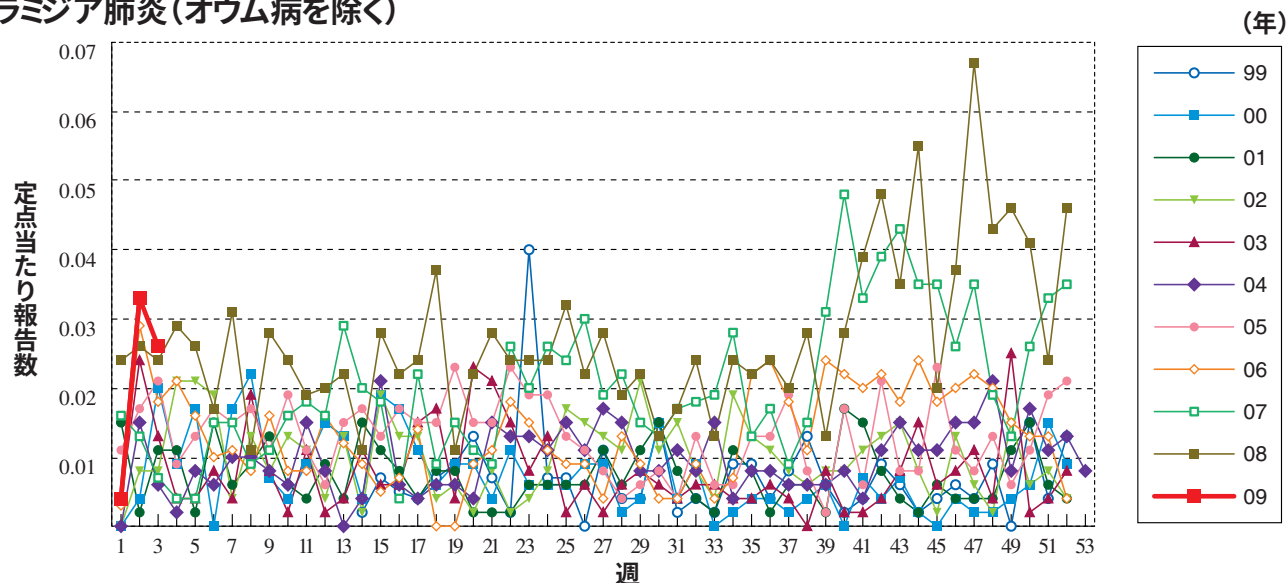
無菌性髄膜炎



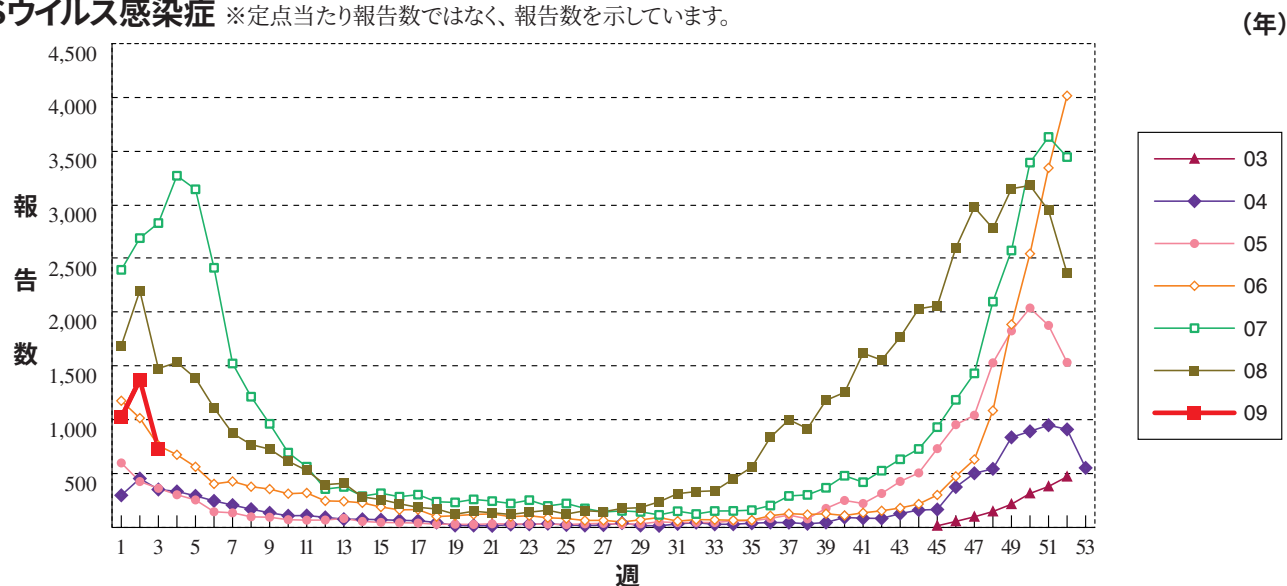
マイコプラズマ肺炎



クラミジア肺炎(オウム病を除く)



RSウイルス感染症 ※定点当たり報告数ではなく、報告数を示しています。

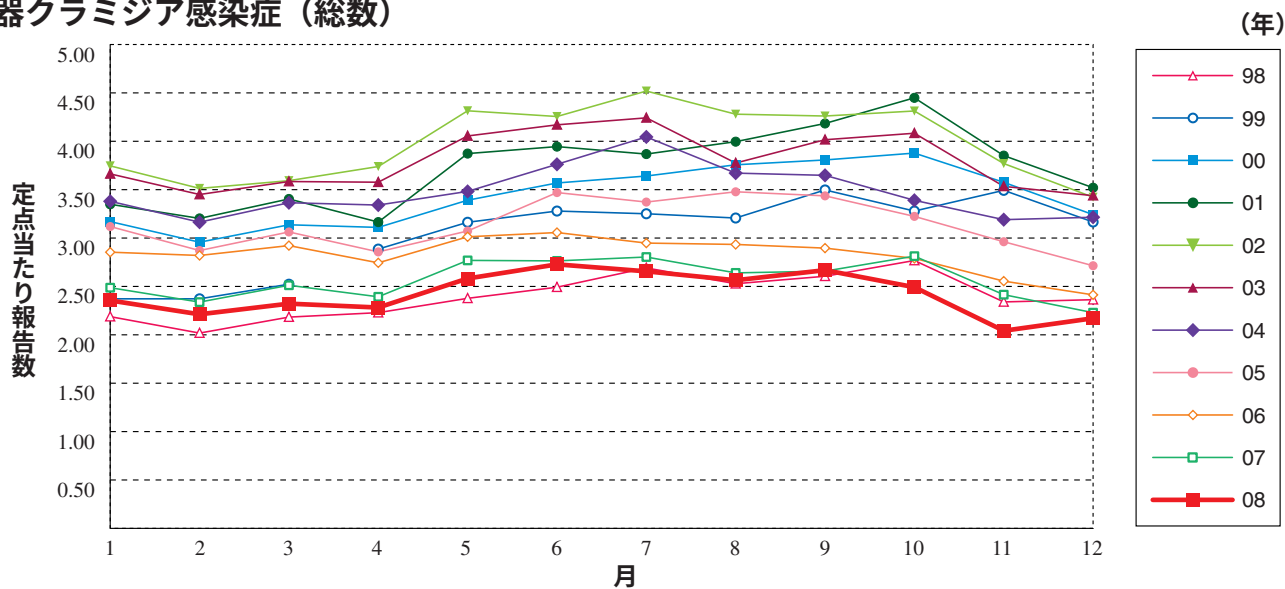




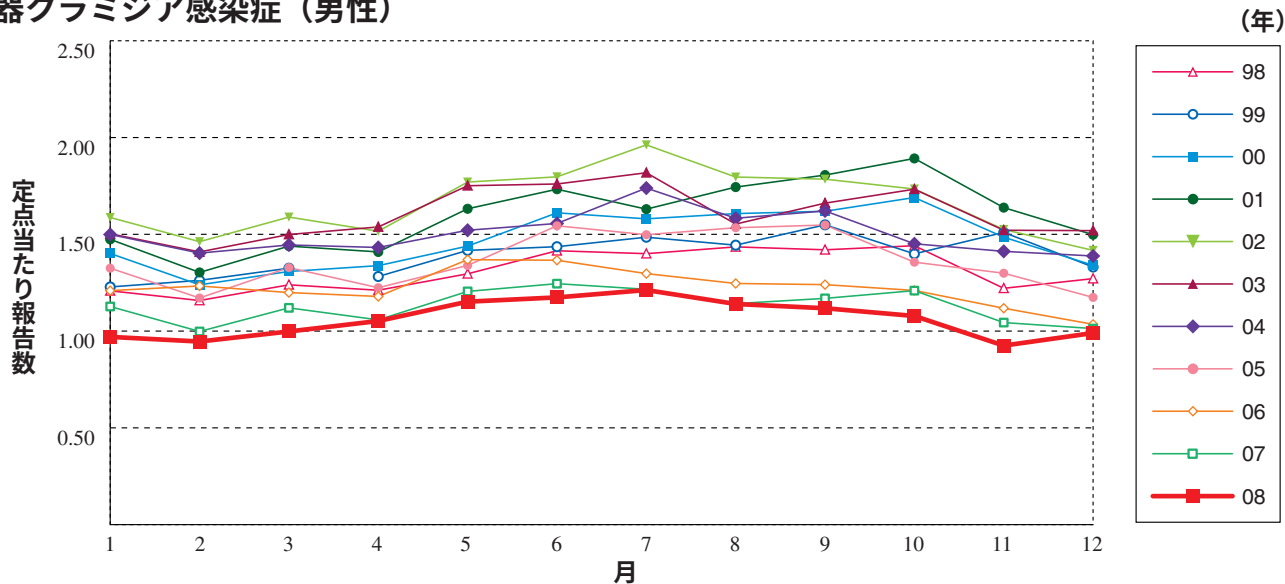
グラフ総覧(12月)

注) 1999年4月以降は定点設定が変更されております。

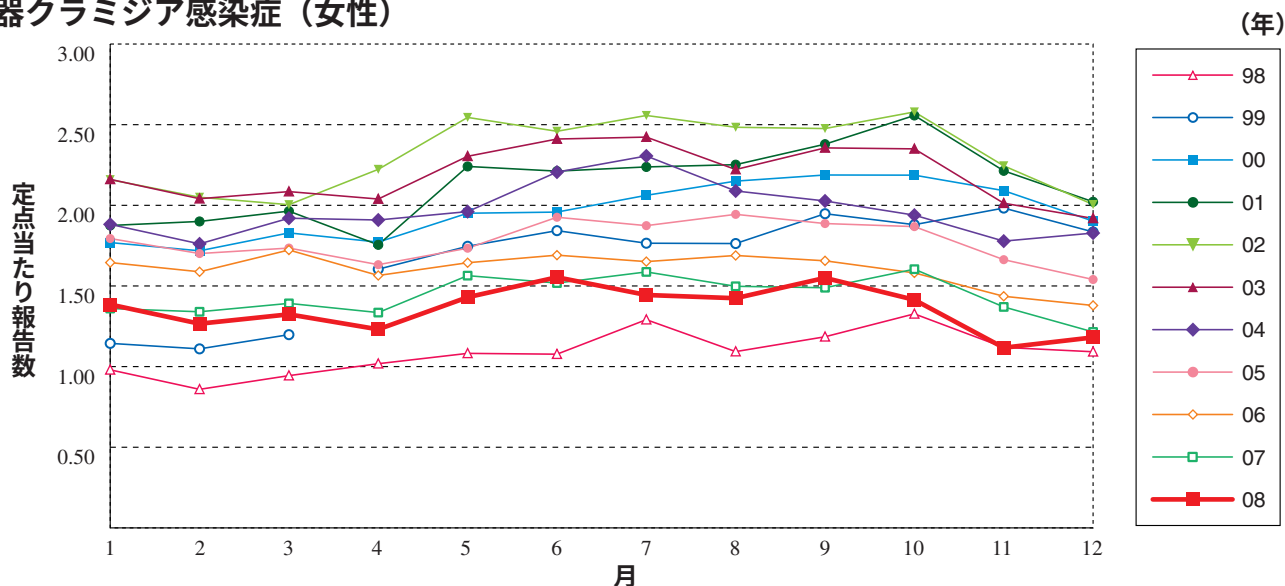
性器クラミジア感染症 (総数)



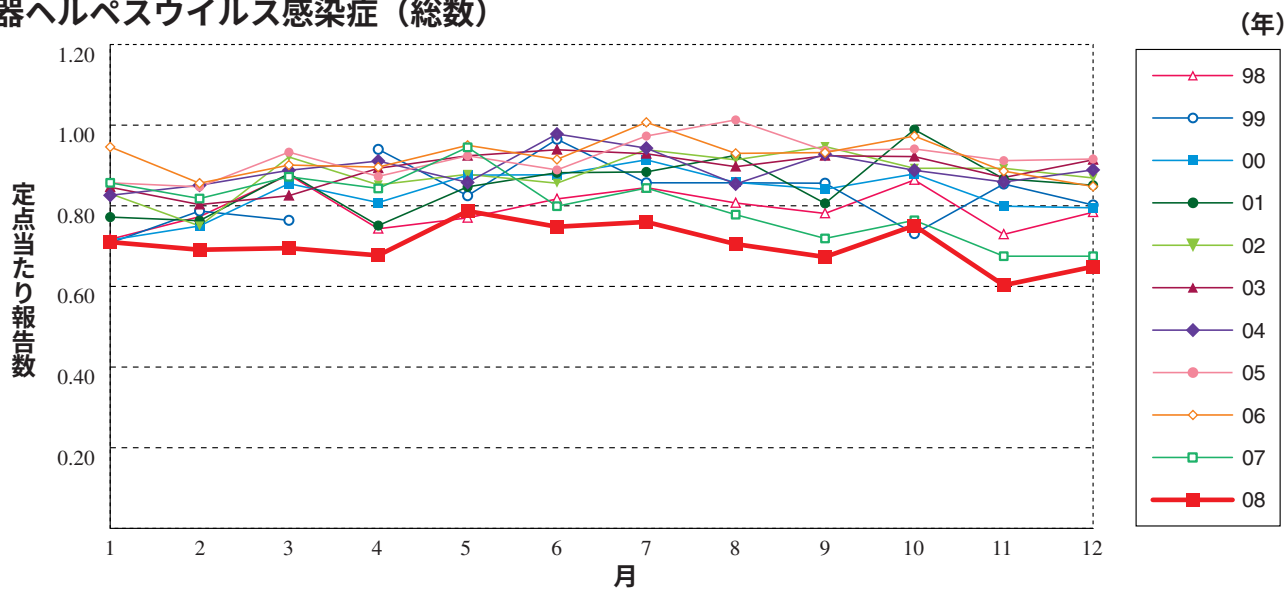
性器クラミジア感染症 (男性)



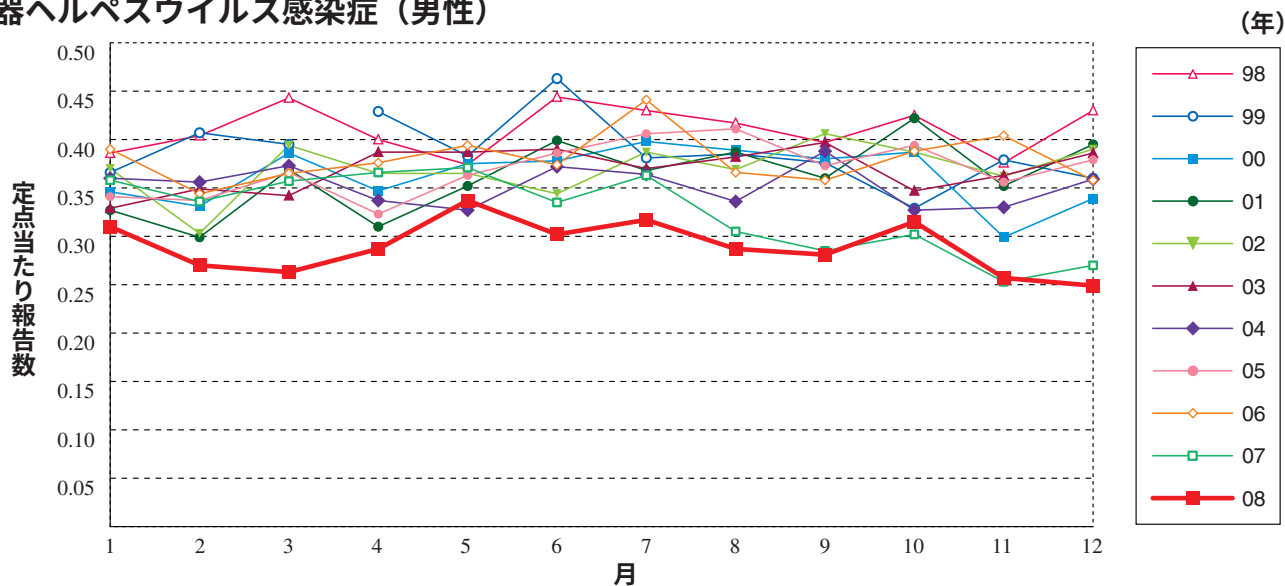
性器クラミジア感染症 (女性)



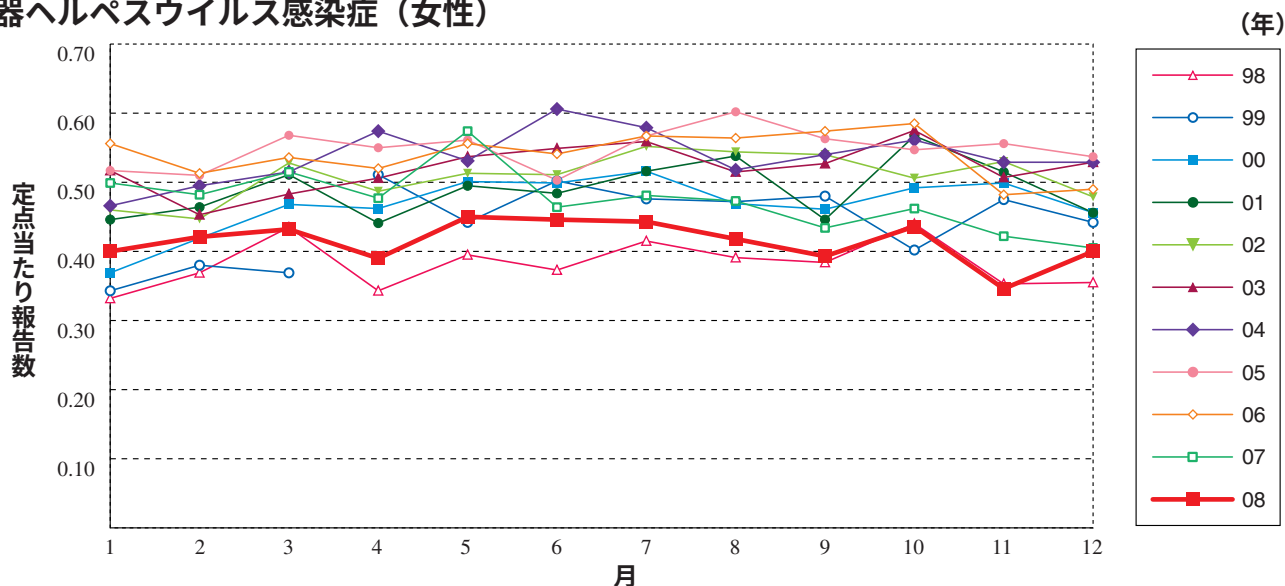
性器ヘルペスウイルス感染症（総数）



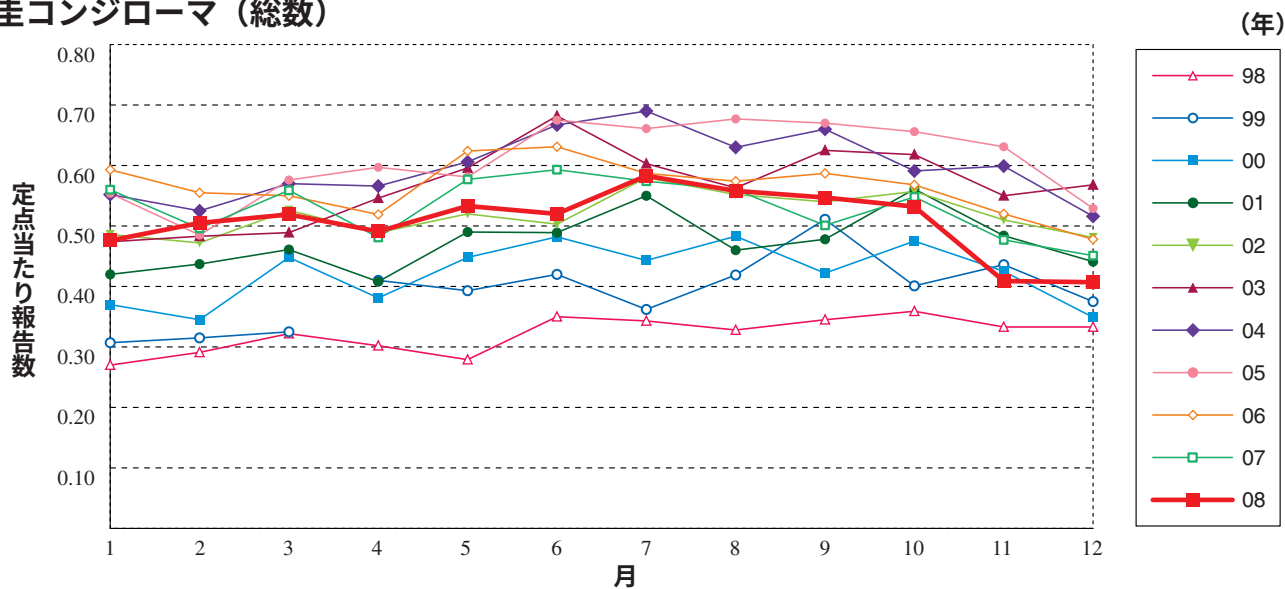
性器ヘルペスウイルス感染症（男性）



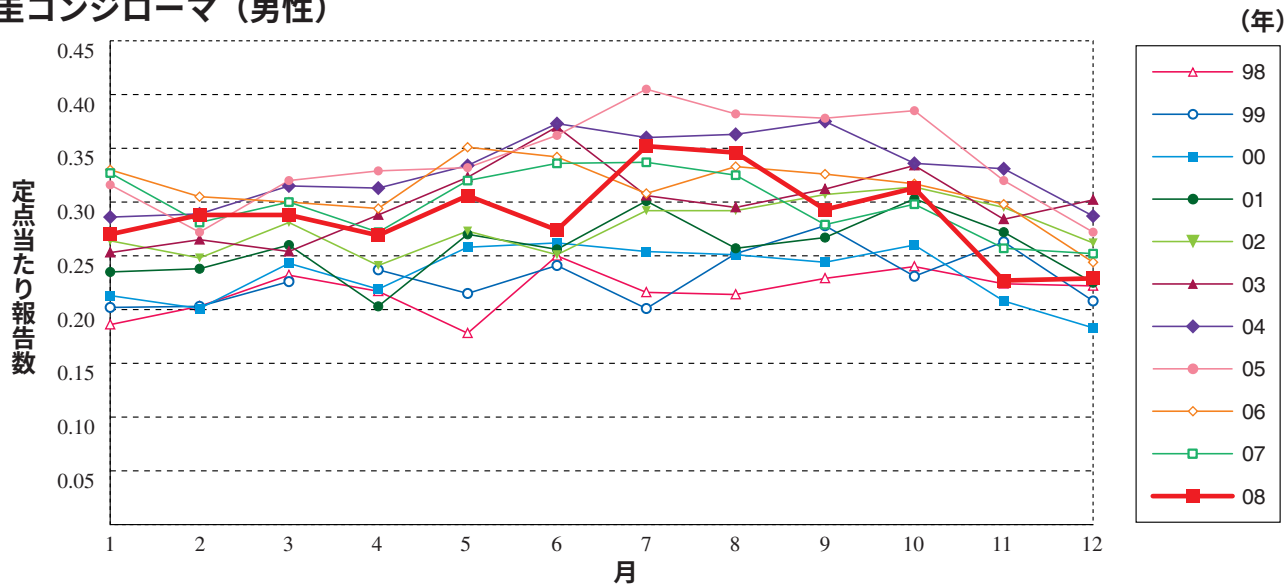
性器ヘルペスウイルス感染症（女性）



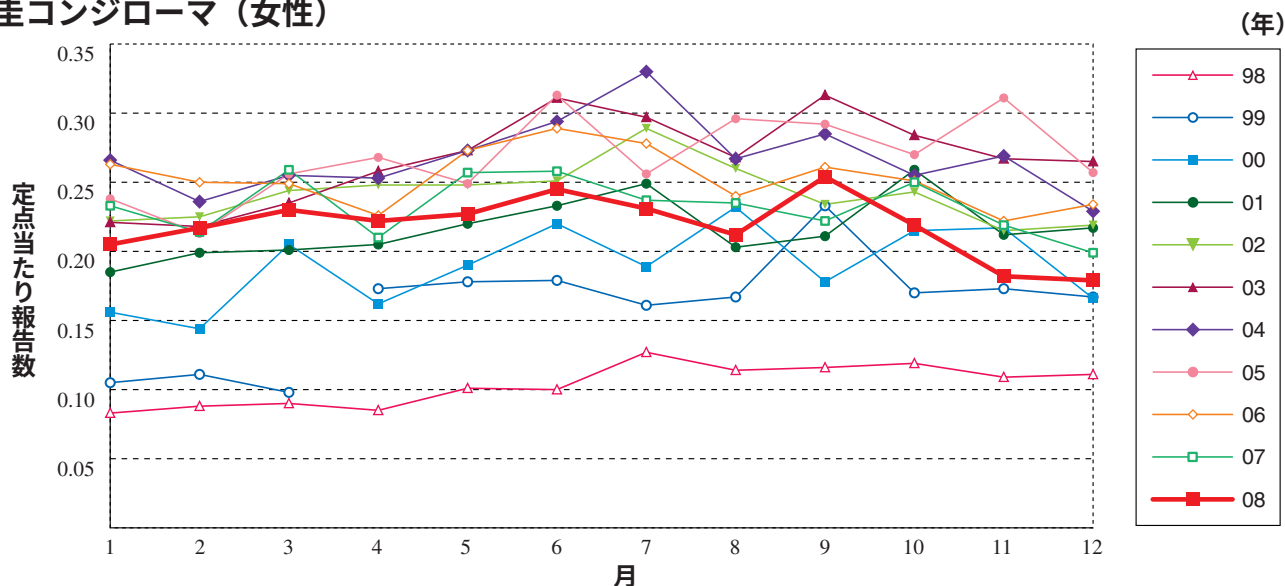
尖圭コンジローマ（総数）



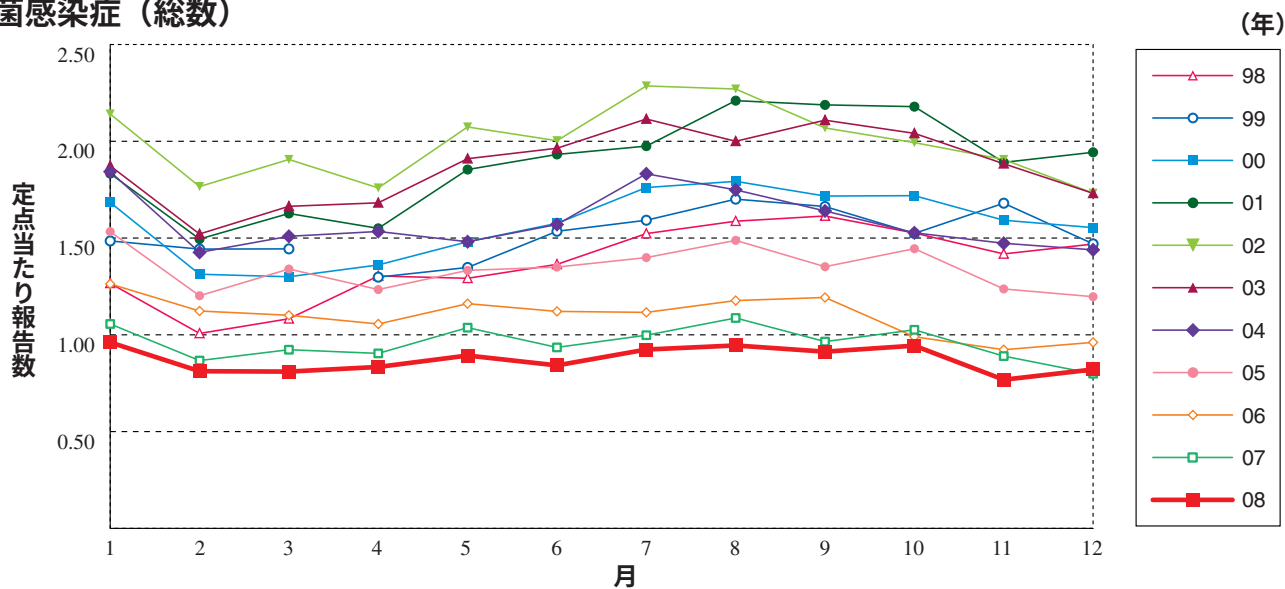
尖圭コンジローマ（男性）



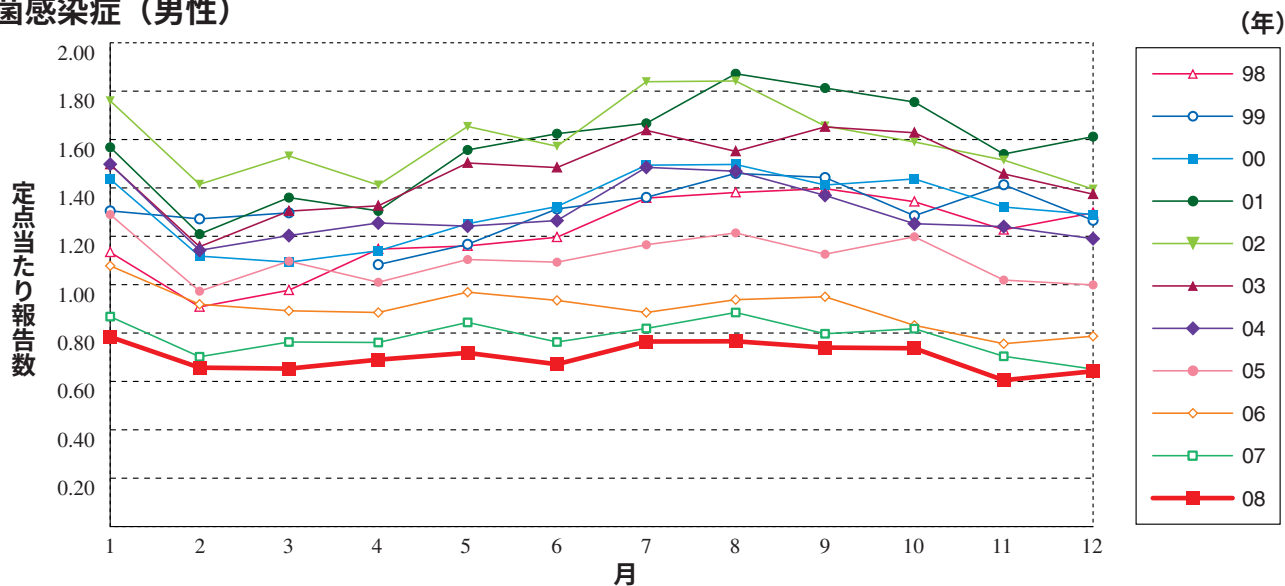
尖圭コンジローマ（女性）



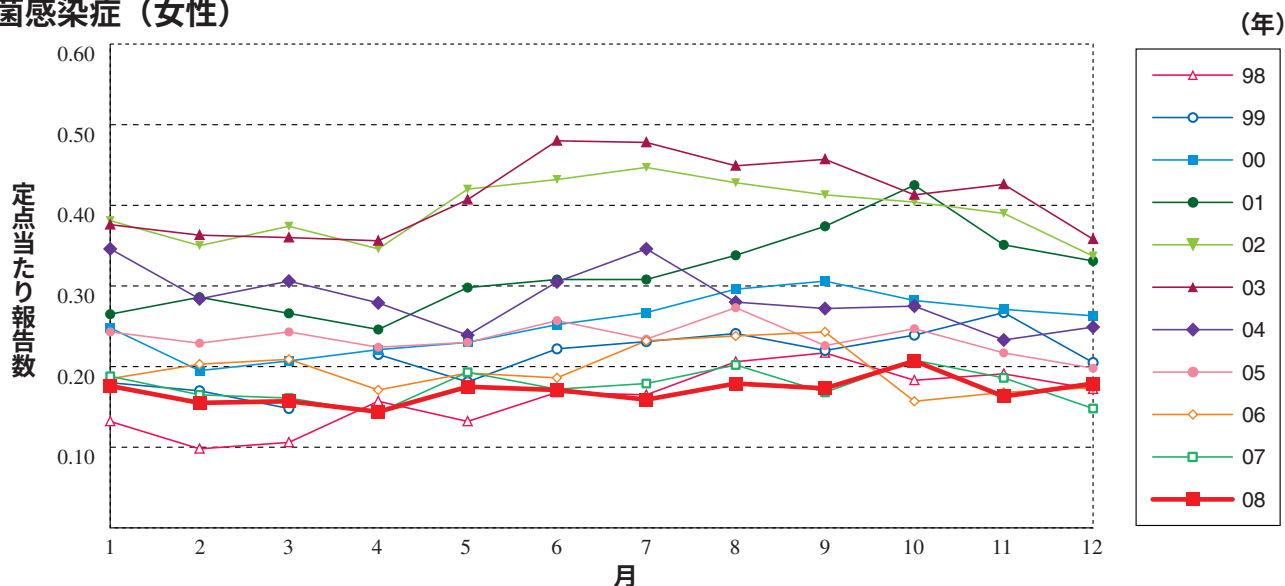
淋菌感染症 (総数)



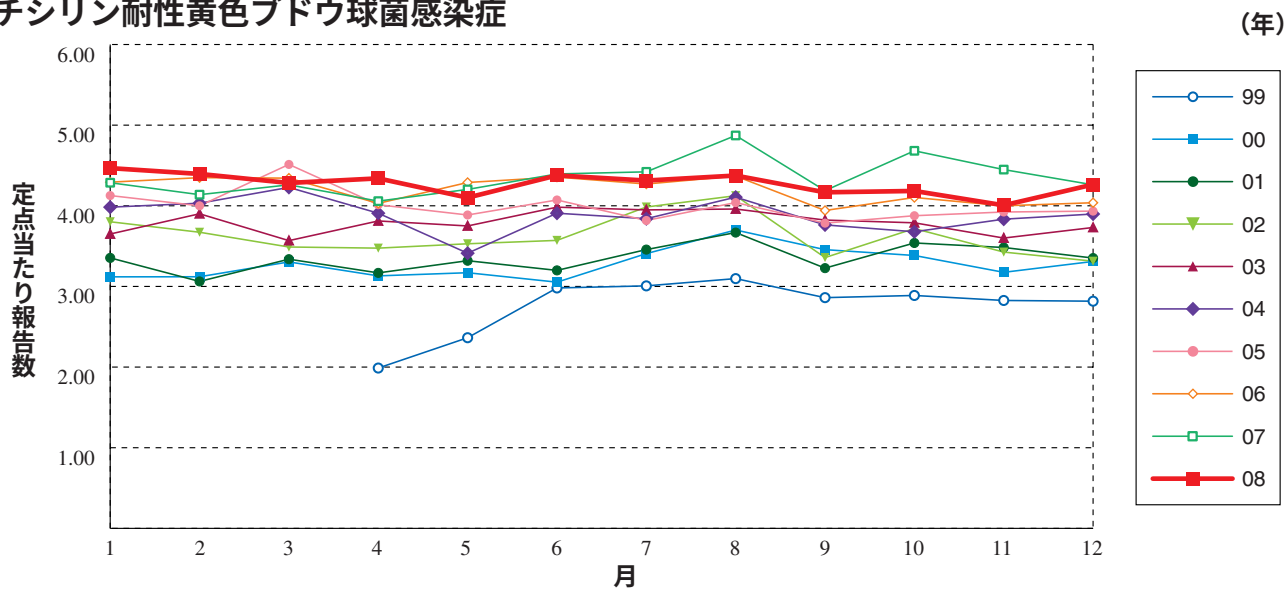
淋菌感染症 (男性)



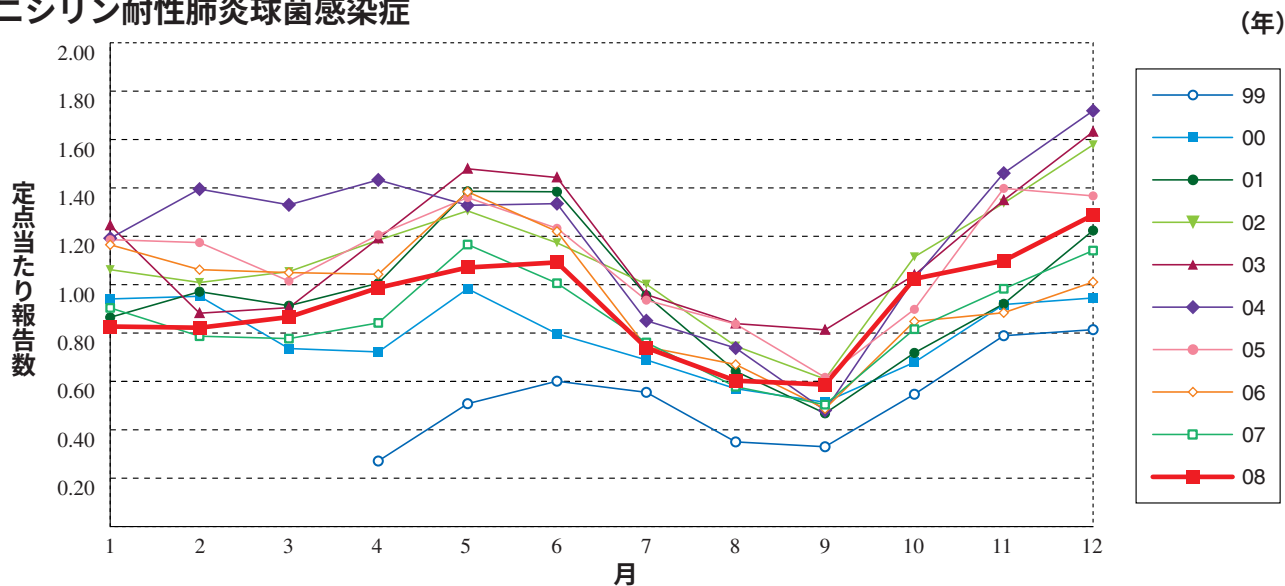
淋菌感染症 (女性)



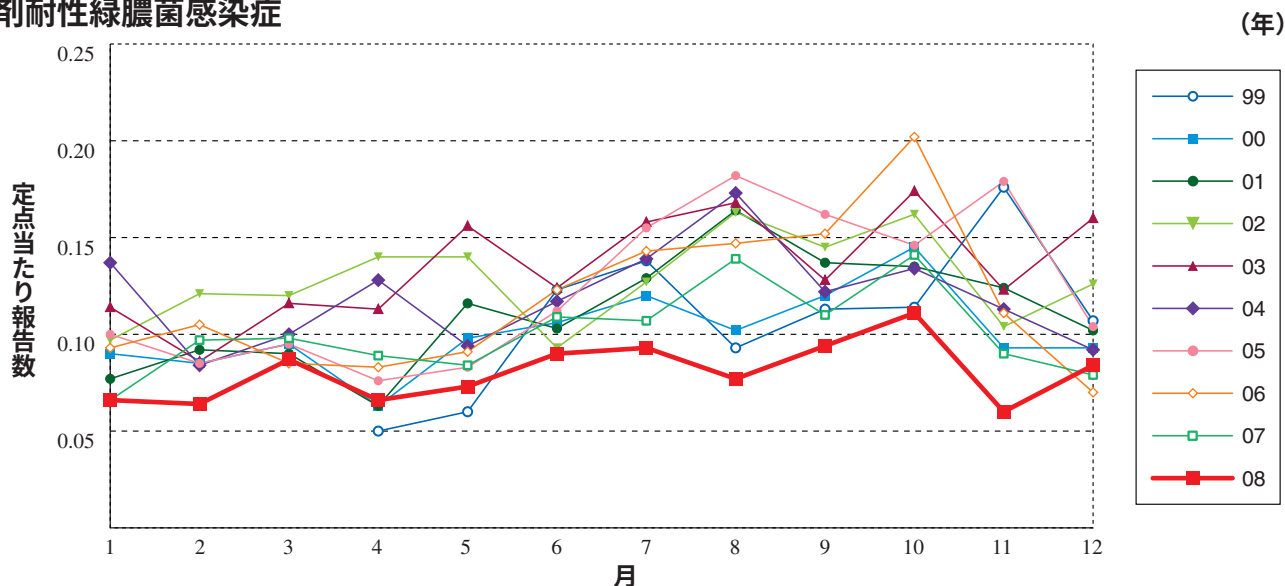
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症



ペニシリン耐性肺炎球菌感染症



薬剤耐性緑膿菌感染症





12月のデータ

注) 1月13日集計分

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別 (総数)

2008年12月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	2099	2.17	628	0.65	394	0.41	794	0.82	1987	4.26	600	1.29	39	0.08
北海道	131	3.12	33	0.79	19	0.45	33	0.79	47	2.04	9	0.39	-	-
青森県	38	2.92	2	0.15	1	0.08	19	1.46	10	1.67	-	-	-	-
岩手県	19	1.27	6	0.40	10	0.67	13	0.87	101	5.05	27	1.35	2	0.10
宮城県	40	2.11	14	0.74	10	0.53	23	1.21	38	3.17	16	1.33	-	-
秋田県	37	2.64	7	0.50	2	0.14	8	0.57	42	5.25	2	0.25	1	0.13
山形県	12	1.33	5	0.56	4	0.44	8	0.89	24	2.40	12	1.20	1	0.10
福島県	50	3.13	20	1.25	10	0.63	21	1.31	58	8.29	5	0.71	2	0.29
茨城県	75	3.41	10	0.45	3	0.14	10	0.45	25	1.92	-	-	-	-
栃木県	35	2.06	11	0.65	8	0.47	17	1.00	46	6.57	7	1.00	-	-
群馬県	79	3.04	19	0.73	3	0.12	5	0.19	34	4.25	16	2.00	-	-
埼玉県	113	2.02	31	0.55	13	0.23	34	0.61	21	2.33	38	4.22	1	0.11
千葉県	56	1.47	20	0.53	17	0.45	25	0.66	42	4.67	39	4.33	-	-
東京都	208	3.85	70	1.30	60	1.11	87	1.61	126	5.48	41	1.78	1	0.04
神奈川県	83	1.51	27	0.49	6	0.11	43	0.78	18	2.25	18	2.25	2	0.25
新潟県	18	1.20	7	0.47	6	0.40	14	0.93	122	9.38	43	3.31	2	0.15
富山県	7	0.70	6	0.60	3	0.30	5	0.50	33	6.60	16	3.20	-	-
石川県	20	2.00	7	0.70	4	0.40	5	0.50	21	4.20	1	0.20	1	0.20
福井県	4	0.80	3	0.60	1	0.20	-	-	29	4.83	22	3.67	-	-
山梨県	14	1.56	6	0.67	2	0.22	-	-	17	1.70	8	0.80	4	0.40
長野県	34	2.13	4	0.25	4	0.25	19	1.19	24	2.18	8	0.73	-	-
岐阜県	12	0.86	6	0.43	5	0.36	15	1.07	29	5.80	5	1.00	-	-
静岡県	25	0.83	16	0.53	6	0.20	10	0.33	53	5.89	8	0.89	-	-
愛知県	146	2.28	42	0.66	34	0.53	53	0.83	85	5.67	19	1.27	-	-
三重県	17	1.13	6	0.40	8	0.53	5	0.33	31	3.44	7	0.78	-	-
滋賀県	8	0.89	1	0.11	-	-	-	-	47	6.71	3	0.43	-	-
京都府	34	1.48	16	0.70	5	0.22	6	0.26	18	2.57	-	-	-	-
大阪府	187	2.97	64	1.02	51	0.81	91	1.44	54	3.60	12	0.80	1	0.07
兵庫県	94	2.04	17	0.37	17	0.37	29	0.63	26	2.17	10	0.83	-	-
奈良県	2	0.22	1	0.11	1	0.11	3	0.33	40	6.67	8	1.33	-	-
和歌山県	11	1.38	3	0.38	4	0.50	4	0.50	35	3.18	2	0.18	1	0.09
鳥取県	40	8.00	11	2.20	-	-	19	3.80	34	6.80	6	1.20	-	-
島根県	12	2.00	2	0.33	-	-	12	2.00	63	7.88	2	0.25	-	-
岡山県	47	2.14	3	0.14	6	0.27	28	1.27	20	4.00	-	-	-	-
広島県	55	2.39	18	0.78	12	0.52	16	0.70	106	5.05	35	1.67	2	0.10
山口県	28	2.33	12	1.00	6	0.50	7	0.58	64	7.11	26	2.89	2	0.22
徳島県	13	2.17	10	1.67	4	0.67	7	1.17	37	5.29	2	0.29	1	0.14
香川県	19	1.27	4	0.27	8	0.53	8	0.53	20	4.00	14	2.80	-	-
愛媛県	6	0.55	6	0.55	3	0.27	7	0.64	9	1.50	-	-	-	-
高知県	3	0.50	-	-	-	-	1	0.17	46	6.57	34	4.86	-	-
福岡県	79	2.08	29	0.76	18	0.47	20	0.53	36	2.40	6	0.40	-	-
佐賀県	14	2.00	4	0.57	-	-	5	0.71	20	3.33	9	1.50	-	-
長崎県	15	1.50	6	0.60	-	-	-	-	43	3.91	3	0.27	1	0.09
熊本県	62	4.77	19	1.46	9	0.69	18	1.38	71	4.73	3	0.20	-	-
大分県	17	1.70	7	0.70	1	0.10	3	0.30	39	3.55	27	2.45	-	-
宮崎県	29	2.23	4	0.31	2	0.15	10	0.77	24	3.43	12	1.71	-	-
鹿児島県	24	1.50	12	0.75	5	0.31	24	1.50	26	2.17	-	-	2	0.17
沖縄県	27	2.25	1	0.08	3	0.25	4	0.33	33	4.71	19	2.71	12	1.71

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別 (男)

2008年12月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	957	0.99	241	0.25	221	0.23	621	0.64	1271	2.73	336	0.72	22	0.05
北海道	32	0.76	8	0.19	7	0.17	16	0.38	29	1.26	5	0.22	-	-
青森県	12	0.92	1	0.08	-	-	11	0.85	5	0.83	-	-	-	-
岩手県	14	0.93	4	0.27	8	0.53	12	0.80	67	3.35	13	0.65	2	0.10
宮城県	25	1.32	2	0.11	5	0.26	20	1.05	23	1.92	8	0.67	-	-
秋田県	22	1.57	3	0.21	1	0.07	7	0.50	21	2.63	1	0.13	1	0.13
山形県	5	0.56	-	-	1	0.11	4	0.44	16	1.60	7	0.70	-	-
福島県	25	1.56	5	0.31	6	0.38	21	1.31	40	5.71	2	0.29	1	0.14
茨城県	26	1.18	1	0.05	1	0.05	5	0.23	17	1.31	-	-	-	-
栃木県	26	1.53	9	0.53	4	0.24	17	1.00	30	4.29	5	0.71	-	-
群馬県	43	1.65	1	0.04	1	0.04	4	0.15	21	2.63	10	1.25	-	-
埼玉県	33	0.59	6	0.11	6	0.11	21	0.38	14	1.56	23	2.56	1	0.11
千葉県	26	0.68	13	0.34	14	0.37	23	0.61	30	3.33	21	2.33	-	-
東京都	101	1.87	30	0.56	36	0.67	71	1.31	74	3.22	21	0.91	1	0.04
神奈川県	51	0.93	13	0.24	3	0.05	38	0.69	11	1.38	8	1.00	2	0.25
新潟県	11	0.73	3	0.20	6	0.40	14	0.93	83	6.38	29	2.23	-	-
富山県	4	0.40	1	0.10	2	0.20	4	0.40	22	4.40	11	2.20	-	-
石川県	6	0.60	4	0.40	2	0.20	5	0.50	14	2.80	-	-	1	0.20
福井県	2	0.40	2	0.40	1	0.20	-	-	20	3.33	8	1.33	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	11	1.10	6	0.60	1	0.10
長野県	13	0.81	2	0.13	1	0.06	16	1.00	17	1.55	6	0.55	-	-
岐阜県	8	0.57	5	0.36	3	0.21	13	0.93	16	3.20	4	0.80	-	-
静岡県	18	0.60	4	0.13	3	0.10	8	0.27	33	3.67	6	0.67	-	-
愛知県	83	1.30	14	0.22	22	0.34	45	0.70	54	3.60	9	0.60	-	-
三重県	5	0.33	2	0.13	5	0.33	4	0.27	17	1.89	2	0.22	-	-
滋賀県	1	0.11	1	0.11	-	-	-	-	38	5.43	1	0.14	-	-
京都府	7	0.30	2	0.09	1	0.04	2	0.09	13	1.86	-	-	-	-
大阪府	74	1.17	31	0.49	28	0.44	53	0.84	37	2.47	8	0.53	1	0.07
兵庫県	49	1.07	13	0.28	11	0.24	27	0.59	12	1.00	6	0.50	-	-
奈良県	1	0.11	-	-	1	0.11	3	0.33	25	4.17	7	1.17	-	-
和歌山県	8	1.00	3	0.38	4	0.50	3	0.38	22	2.00	2	0.18	-	-
鳥取県	30	6.00	11	2.20	-	-	19	3.80	18	3.60	4	0.80	-	-
島根県	7	1.17	1	0.17	-	-	11	1.83	41	5.13	1	0.13	-	-
岡山県	16	0.73	-	-	2	0.09	18	0.82	15	3.00	-	-	-	-
広島県	29	1.26	4	0.17	4	0.17	15	0.65	63	3.00	18	0.86	1	0.05
山口県	9	0.75	4	0.33	3	0.25	4	0.33	48	5.33	14	1.56	2	0.22
徳島県	12	2.00	7	1.17	2	0.33	7	1.17	28	4.00	1	0.14	-	-
香川県	8	0.53	3	0.20	5	0.33	6	0.40	10	2.00	6	1.20	-	-
愛媛県	4	0.36	5	0.45	2	0.18	7	0.64	6	1.00	-	-	-	-
高知県	2	0.33	-	-	-	-	1	0.17	29	4.14	17	2.43	-	-
福岡県	41	1.08	12	0.32	13	0.34	15	0.39	21	1.40	3	0.20	-	-
佐賀県	13	1.86	1	0.14	-	-	5	0.71	11	1.83	5	0.83	-	-
長崎県	6	0.60	1	0.10	-	-	-	-	27	2.45	2	0.18	1	0.09
熊本県	14	1.08	3	0.23	2	0.15	14	1.08	50	3.33	3	0.20	-	-
大分県	8	0.80	1	0.10	1	0.10	2	0.20	16	1.45	18	1.64	-	-
宮崎県	14	1.08	-	-	1	0.08	8	0.62	16	2.29	4	0.57	-	-
鹿児島県	13	0.81	4	0.25	3	0.19	19	1.19	19	1.58	-	-	1	0.08
沖縄県	-	-	1	0.08	-	-	3	0.25	21	3.00	11	1.57	6	0.86

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県・性別(女)

2008年12月

	性器クラミジア 感染症		性器ヘルペス ウイルス感染症		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症		ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症		薬剤耐性 緑膿菌感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	1142	1.18	387	0.40	173	0.18	173	0.18	716	1.54	264	0.57	17	0.04
北海道	99	2.36	25	0.60	12	0.29	17	0.40	18	0.78	4	0.17	-	-
青森県	26	2.00	1	0.08	1	0.08	8	0.62	5	0.83	-	-	-	-
岩手県	5	0.33	2	0.13	2	0.13	1	0.07	34	1.70	14	0.70	-	-
宮城県	15	0.79	12	0.63	5	0.26	3	0.16	15	1.25	8	0.67	-	-
秋田県	15	1.07	4	0.29	1	0.07	1	0.07	21	2.63	1	0.13	-	-
山形県	7	0.78	5	0.56	3	0.33	4	0.44	8	0.80	5	0.50	1	0.10
福島県	25	1.56	15	0.94	4	0.25	-	-	18	2.57	3	0.43	1	0.14
茨城県	49	2.23	9	0.41	2	0.09	5	0.23	8	0.62	-	-	-	-
栃木県	9	0.53	2	0.12	4	0.24	-	-	16	2.29	2	0.29	-	-
群馬県	36	1.38	18	0.69	2	0.08	1	0.04	13	1.63	6	0.75	-	-
埼玉県	80	1.43	25	0.45	7	0.13	13	0.23	7	0.78	15	1.67	-	-
千葉県	30	0.79	7	0.18	3	0.08	2	0.05	12	1.33	18	2.00	-	-
東京都	107	1.98	40	0.74	24	0.44	16	0.30	52	2.26	20	0.87	-	-
神奈川県	32	0.58	14	0.25	3	0.05	5	0.09	7	0.88	10	1.25	-	-
新潟県	7	0.47	4	0.27	-	-	-	-	39	3.00	14	1.08	2	0.15
富山県	3	0.30	5	0.50	1	0.10	1	0.10	11	2.20	5	1.00	-	-
石川県	14	1.40	3	0.30	2	0.20	-	-	7	1.40	1	0.20	-	-
福井県	2	0.40	1	0.20	-	-	-	-	9	1.50	14	2.33	-	-
山梨県	14	1.56	6	0.67	2	0.22	-	-	6	0.60	2	0.20	3	0.30
長野県	21	1.31	2	0.13	3	0.19	3	0.19	7	0.64	2	0.18	-	-
岐阜県	4	0.29	1	0.07	2	0.14	2	0.14	13	2.60	1	0.20	-	-
静岡県	7	0.23	12	0.40	3	0.10	2	0.07	20	2.22	2	0.22	-	-
愛知県	63	0.98	28	0.44	12	0.19	8	0.13	31	2.07	10	0.67	-	-
三重県	12	0.80	4	0.27	3	0.20	1	0.07	14	1.56	5	0.56	-	-
滋賀県	7	0.78	-	-	-	-	-	-	9	1.29	2	0.29	-	-
京都府	27	1.17	14	0.61	4	0.17	4	0.17	5	0.71	-	-	-	-
大阪府	113	1.79	33	0.52	23	0.37	38	0.60	17	1.13	4	0.27	-	-
兵庫県	45	0.98	4	0.09	6	0.13	2	0.04	14	1.17	4	0.33	-	-
奈良県	1	0.11	1	0.11	-	-	-	-	15	2.50	1	0.17	-	-
和歌山県	3	0.38	-	-	-	-	1	0.13	13	1.18	-	-	1	0.09
鳥取県	10	2.00	-	-	-	-	-	-	16	3.20	2	0.40	-	-
島根県	5	0.83	1	0.17	-	-	1	0.17	22	2.75	1	0.13	-	-
岡山県	31	1.41	3	0.14	4	0.18	10	0.45	5	1.00	-	-	-	-
広島県	26	1.13	14	0.61	8	0.35	1	0.04	43	2.05	17	0.81	1	0.05
山口県	19	1.58	8	0.67	3	0.25	3	0.25	16	1.78	12	1.33	-	-
徳島県	1	0.17	3	0.50	2	0.33	-	-	9	1.29	1	0.14	1	0.14
香川県	11	0.73	1	0.07	3	0.20	2	0.13	10	2.00	8	1.60	-	-
愛媛県	2	0.18	1	0.09	1	0.09	-	-	3	0.50	-	-	-	-
高知県	1	0.17	-	-	-	-	-	-	17	2.43	17	2.43	-	-
福岡県	38	1.00	17	0.45	5	0.13	5	0.13	15	1.00	3	0.20	-	-
佐賀県	1	0.14	3	0.43	-	-	-	-	9	1.50	4	0.67	-	-
長崎県	9	0.90	5	0.50	-	-	-	-	16	1.45	1	0.09	-	-
熊本県	48	3.69	16	1.23	7	0.54	4	0.31	21	1.40	-	-	-	-
大分県	9	0.90	6	0.60	-	-	1	0.10	23	2.09	9	0.82	-	-
宮崎県	15	1.15	4	0.31	1	0.08	2	0.15	8	1.14	8	1.14	-	-
鹿児島県	11	0.69	8	0.50	2	0.13	5	0.31	7	0.58	-	-	1	0.08
沖縄県	27	2.25	-	-	3	0.25	1	0.08	12	1.71	8	1.14	6	0.86



3週のデータ

注) 表中の報告数は1月21日集計分であり、その後の報告は次週以降の累積に反映されます。
2008年5月12日の法改正に伴い、疾病の名称および並び順を一部変更しました。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年3週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘 そう		南米出血熱		ペ ス ト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結 核	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	221	679
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	21
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	10
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	10
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	15
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	11
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7	15
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	9
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	31
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	19	57
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	31	97
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	21	53
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	7
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	7
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	9
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	15
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	12
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	50
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	10
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	9
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	6
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	20
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	31
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	6
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	19
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	12
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	17	38
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	10
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	11
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	11
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6

*病原体がSARSコロナウイルスであるものに限る。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年3週

	ジフテリア		重症急性 呼吸器症候群*		鳥インフル エンザ(H5N1)		コレラ		細菌性赤痢		腸管出血性 大腸菌感染症		腸チフス		パラチフス		E型肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	4	7	16	33	-	1	-	-	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3	3	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	1	2	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	1	2	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年3週

	ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		黄 熱		オウム病		オムスク出血熱		回 帰 熱		キャサヌル 森 林 病		Q 熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	1	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年3週

	狂 犬 病		コクシジ オイデス症		サル 痘		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭 痘		つつが虫病		デング熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	18	1	3
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
東京都	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*鳥インフルエンザ(H5N1)を除く。

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年3週

	東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ*		ニパウイルス 感 染 症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス 肺症候群		Bウイルス病		鼻 疽		ブルセラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年3週

	ベネズエラ ウマ脳炎		ヘンドラウイルス 感 染 症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野 兎 病		ライム病		リッサウイルス 感 染 症		リフトバレー熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

*E型肝炎およびA型肝炎を除く。

**ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ペネズエラウマ脳炎およびリフトバレー熱を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年3週

	類 鼻 疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山 紅 斑 熱		アメーバ赤痢		ウイルス性肝炎*		急性脳炎**		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	12	32	-	-	-	-	11	37	2	6	2	10	-	-	-	2
北海道	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	1	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	2	6	-	-	-	-	3	10	-	2	-	1	-	-	-	-
神奈川県	-	-	2	4	-	-	-	-	-	1	-	-	1	1	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
富山県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	3	4	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	2	5	-	-	-	-	2	5	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	1	-	-	-	-	1	4	-	-	-	3	-	-	-	1
兵庫県	-	-	1	2	-	-	-	-	1	2	1	1	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

2009年3週

	劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性免疫不全 症候群		ジアルジア症		髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風しん 症候群		梅 毒		破 傷 風		バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症		バンコマイシン耐性 腸球菌感染症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	3	5	17	48	-	2	-	1	-	-	10	21	1	4	-	-	2	4
北海道	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	9	20	-	1	-	-	-	-	5	7	-	1	-	-	-	-
神奈川県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	1	3	-	-	-	-	-	1
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
岐阜県	-	-	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	1	1	3	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	1	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	2	8	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
兵庫県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2009年3週

	風しん		麻疹	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	4	15	43
北海道	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	1	2
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	2
埼玉県	-	-	-	3
千葉県	-	-	3	5
東京都	-	-	3	3
神奈川県	-	2	1	7
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	1	1
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	1	1
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	1	1
愛知県	-	-	1	4
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	1
大阪府	-	-	1	3
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	1
高知県	-	-	-	-
福岡県	1	2	1	2
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	1	1
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

*鳥インフルエンザおよび新型インフルエンザ等感染症を除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年3週

	インフルエンザ*		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水 痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発しん		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	99637	20.84	536	0.18	4734	1.57	24893	8.23	4677	1.55	253	0.08	284	0.09	1722	0.57	78	0.03
北海道	2139	9.42	70	0.49	187	1.32	215	1.51	222	1.56	13	0.09	7	0.05	59	0.42	3	0.02
青森県	528	8.25	6	0.15	52	1.27	249	6.07	59	1.44	24	0.59	10	0.24	15	0.37	1	0.02
岩手県	592	9.25	3	0.08	33	0.83	259	6.48	36	0.90	7	0.18	2	0.05	21	0.53	-	-
宮城県	1764	18.38	4	0.07	59	0.98	649	10.82	120	2.00	5	0.08	10	0.17	35	0.58	-	-
秋田県	709	12.89	6	0.17	94	2.69	131	3.74	60	1.71	9	0.26	1	0.03	10	0.29	1	0.03
山形県	1156	24.08	5	0.17	115	3.83	386	12.87	57	1.90	6	0.20	4	0.13	22	0.73	-	-
福島県	1930	24.13	7	0.15	70	1.46	319	6.65	71	1.48	4	0.08	15	0.31	27	0.56	-	-
茨城県	2511	20.93	13	0.17	223	2.97	474	6.32	100	1.33	8	0.11	4	0.05	19	0.25	3	0.04
栃木県	1553	20.43	2	0.04	56	1.17	237	4.94	64	1.33	11	0.23	2	0.04	25	0.52	5	0.10
群馬県	2471	24.71	5	0.08	63	1.02	534	8.61	106	1.71	1	0.02	2	0.03	32	0.52	-	-
埼玉県	5782	23.89	7	0.05	248	1.60	1266	8.17	224	1.45	16	0.10	16	0.10	84	0.54	4	0.03
千葉県	4788	23.02	9	0.07	259	1.99	1198	9.22	191	1.47	13	0.10	15	0.12	61	0.47	10	0.08
東京都	4734	16.67	19	0.13	242	1.66	972	6.66	162	1.11	4	0.03	28	0.19	77	0.53	6	0.04
神奈川県	6898	20.84	22	0.11	252	1.22	1492	7.21	342	1.65	8	0.04	51	0.25	154	0.74	1	0.00
新潟県	1989	20.51	31	0.51	170	2.79	404	6.62	140	2.30	-	-	7	0.11	47	0.77	1	0.02
富山県	509	10.60	9	0.31	93	3.21	281	9.69	44	1.52	-	-	2	0.07	17	0.59	-	-
石川県	685	14.27	15	0.52	55	1.90	175	6.03	33	1.14	-	-	2	0.07	12	0.41	-	-
福井県	548	17.13	7	0.32	74	3.36	351	15.95	44	2.00	3	0.14	-	-	11	0.50	-	-
山梨県	522	13.05	-	-	18	0.75	167	6.96	11	0.46	-	-	2	0.08	5	0.21	-	-
長野県	1653	18.78	3	0.05	59	1.07	471	8.56	87	1.58	6	0.11	3	0.05	32	0.58	-	-
岐阜県	1437	16.52	11	0.21	47	0.89	189	3.57	60	1.13	2	0.04	3	0.06	33	0.62	-	-
静岡県	2706	20.66	8	0.09	180	2.12	810	9.53	154	1.81	6	0.07	1	0.01	49	0.58	-	-
愛知県	4886	25.19	31	0.17	288	1.59	1626	8.98	304	1.68	10	0.06	1	0.01	114	0.63	4	0.02
三重県	1307	18.15	14	0.31	53	1.18	519	11.53	81	1.80	1	0.02	2	0.04	25	0.56	-	-
滋賀県	1443	26.72	2	0.06	33	1.00	234	7.09	49	1.48	2	0.06	-	-	13	0.39	-	-
京都府	2379	19.50	1	0.01	75	1.03	399	5.47	64	0.88	4	0.05	-	-	28	0.38	1	0.01
大阪府	5268	18.48	23	0.12	317	1.69	1555	8.27	267	1.42	9	0.05	19	0.10	110	0.59	4	0.02
兵庫県	4437	22.30	20	0.16	126	0.98	1310	10.16	205	1.59	10	0.08	15	0.12	72	0.56	1	0.01
奈良県	1413	25.69	7	0.20	12	0.34	295	8.43	29	0.83	1	0.03	2	0.06	9	0.26	-	-
和歌山県	903	18.06	3	0.10	32	1.03	218	7.03	63	2.03	1	0.03	-	-	12	0.39	-	-
鳥取県	465	16.03	2	0.11	27	1.42	235	12.37	29	1.53	1	0.05	-	-	6	0.32	-	-
島根県	365	9.61	9	0.39	18	0.78	351	15.26	34	1.48	8	0.35	1	0.04	14	0.61	-	-
岡山県	2671	31.80	9	0.17	34	0.63	641	11.87	66	1.22	4	0.07	3	0.06	26	0.48	-	-
広島県	2954	25.69	11	0.15	88	1.22	700	9.72	119	1.65	3	0.04	25	0.35	39	0.54	9	0.13
山口県	1488	20.96	11	0.22	104	2.08	414	8.28	69	1.38	8	0.16	2	0.04	27	0.54	-	-
徳島県	595	15.66	2	0.09	22	0.96	234	10.17	26	1.13	2	0.09	1	0.04	9	0.39	-	-
香川県	1126	23.96	4	0.14	13	0.46	247	8.82	34	1.21	1	0.04	-	-	11	0.39	-	-
愛媛県	1701	27.89	5	0.14	44	1.19	572	15.46	63	1.70	2	0.05	2	0.05	41	1.11	1	0.03
高知県	906	18.88	1	0.03	37	1.23	379	12.63	39	1.30	15	0.50	-	-	9	0.30	2	0.07
福岡県	4437	22.41	42	0.35	282	2.35	849	7.08	223	1.86	13	0.11	8	0.07	116	0.97	14	0.12
佐賀県	762	19.54	7	0.30	29	1.26	127	5.52	46	2.00	2	0.09	3	0.13	28	1.22	-	-
長崎県	1830	26.14	9	0.20	51	1.16	387	8.80	87	1.98	-	-	-	-	24	0.55	-	-
熊本県	872	10.90	15	0.31	71	1.48	468	9.75	71	1.48	6	0.13	4	0.08	41	0.85	2	0.04
大分県	1617	27.88	2	0.06	105	2.92	447	12.42	76	2.11	3	0.08	1	0.03	31	0.86	-	-
宮崎県	2108	36.34	10	0.28	102	2.83	630	17.50	91	2.53	-	-	6	0.17	33	0.92	-	-
鹿児島県	2315	24.89	31	0.56	113	2.05	724	13.16	75	1.36	-	-	1	0.02	26	0.47	1	0.02
沖縄県	3785	65.26	3	0.09	9	0.26	103	3.03	80	2.35	1	0.03	1	0.03	11	0.32	4	0.12

*髄膜炎菌性髄膜炎は除く。

報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

2009年3週

	ヘルパンギーナ		流行性耳下腺炎		急性出血性結膜炎		流行性角結膜炎		細菌性髄膜炎*		無菌性髄膜炎		マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎		RSウイルス感染症	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	報告数
総 数	60	0.02	1339	0.44	10	0.01	358	0.53	9	0.02	7	0.02	136	0.29	12	0.03	730	
北海道	2	0.01	24	0.17	3	0.10	12	0.41	1	0.04	-	-	2	0.09	-	-	29	
青森県	2	0.05	17	0.41	-	-	3	0.27	-	-	-	-	2	0.33	-	-	5	
岩手県	2	0.05	9	0.23	-	-	6	0.43	-	-	-	-	5	0.25	-	-	11	
宮城県	1	0.02	9	0.15	1	0.08	-	-	-	-	-	-	11	0.92	-	-	7	
秋田県	-	-	6	0.17	-	-	5	0.71	-	-	-	-	1	0.13	-	-	4	
山形県	-	-	16	0.53	-	-	2	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	3	
福島県	-	-	14	0.29	-	-	6	0.50	-	-	-	-	14	2.00	2	0.29	23	
茨城県	1	0.01	9	0.12	-	-	23	1.35	-	-	-	-	3	0.23	-	-	2	
栃木県	5	0.10	6	0.13	-	-	7	0.58	-	-	-	-	6	0.86	-	-	10	
群馬県	1	0.02	39	0.63	-	-	11	0.79	1	0.13	-	-	5	0.63	-	-	9	
埼玉県	1	0.01	59	0.38	-	-	13	0.31	-	-	-	-	3	0.33	2	0.22	8	
千葉県	-	-	64	0.49	2	0.06	22	0.69	-	-	1	0.11	-	-	-	-	3	
東京都	4	0.03	61	0.42	-	-	14	0.38	1	0.04	-	-	1	0.04	-	-	8	
神奈川県	5	0.02	71	0.34	-	-	41	1.03	1	0.11	1	0.11	-	-	1	0.11	18	
新潟県	2	0.03	14	0.23	-	-	4	0.40	-	-	-	-	1	0.08	3	0.25	14	
富山県	-	-	5	0.17	-	-	3	0.43	-	-	-	-	2	0.40	-	-	7	
石川県	-	-	3	0.10	-	-	3	0.43	-	-	-	-	3	0.60	-	-	11	
福井県	-	-	64	2.91	-	-	1	0.33	1	0.17	-	-	-	-	-	-	4	
山梨県	-	-	1	0.04	-	-	3	0.33	-	-	-	-	3	0.30	-	-	-	
長野県	-	-	4	0.07	-	-	7	0.64	-	-	-	-	3	0.27	-	-	40	
岐阜県	-	-	35	0.66	-	-	2	0.18	-	-	-	-	3	0.60	-	-	4	
静岡県	-	-	14	0.16	-	-	11	0.55	2	0.22	-	-	8	0.89	-	-	44	
愛知県	4	0.02	74	0.41	-	-	8	0.25	-	-	-	-	3	0.20	2	0.13	51	
三重県	1	0.02	4	0.09	-	-	4	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	9	
滋賀県	1	0.03	26	0.79	-	-	-	-	-	-	1	0.14	4	0.57	-	-	15	
京都府	5	0.07	9	0.12	-	-	8	0.44	-	-	-	-	-	-	-	-	5	
大阪府	3	0.02	82	0.44	-	-	15	0.30	-	-	-	-	14	1.00	-	-	52	
兵庫県	3	0.02	42	0.33	1	0.03	26	0.74	-	-	-	-	-	-	-	-	31	
奈良県	2	0.06	6	0.17	-	-	2	0.22	-	-	2	0.33	-	-	-	-	5	
和歌山県	-	-	19	0.61	-	-	-	-	-	-	1	0.09	1	0.09	-	-	12	
鳥取県	1	0.05	9	0.47	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	8	
島根県	2	0.09	1	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.13	-	-	6	
岡山県	2	0.04	12	0.22	-	-	5	0.42	1	0.20	-	-	-	-	1	0.20	16	
広島県	2	0.03	20	0.28	-	-	18	0.95	-	-	1	0.05	4	0.19	-	-	33	
山口県	1	0.02	10	0.20	-	-	2	0.22	-	-	-	-	6	0.67	-	-	40	
徳島県	1	0.04	4	0.17	-	-	1	0.25	-	-	-	-	-	-	-	-	20	
香川県	-	-	1	0.04	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	11	
愛媛県	1	0.03	40	1.08	-	-	12	1.50	-	-	-	-	9	1.50	-	-	16	
高知県	1	0.03	58	1.93	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.14	12	
福岡県	1	0.01	172	1.43	1	0.04	15	0.58	-	-	-	-	-	-	-	-	42	
佐賀県	-	-	28	1.22	-	-	1	0.25	-	-	-	-	1	0.17	-	-	8	
長崎県	-	-	61	1.39	2	0.25	3	0.38	-	-	-	-	-	-	-	-	2	
熊本県	-	-	31	0.65	-	-	12	1.33	1	0.07	-	-	-	-	-	-	17	
大分県	2	0.06	11	0.31	-	-	2	0.40	-	-	-	-	1	0.09	-	-	15	
宮崎県	1	0.03	39	1.08	-	-	2	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	22	
鹿児島県	-	-	25	0.45	-	-	12	1.71	-	-	-	-	2	0.17	-	-	15	
沖縄県	-	-	11	0.32	-	-	9	0.90	-	-	-	-	14	2.00	-	-	3	

獣医師が届出を行う感染症と対象動物

(注)報告数は感染実験等の学術的研究による発生を除く。

報告数・累積報告数、疾病・都道府県別

2009年3週

	エボラ出血熱		マールブルグ病		ペスト		重症急性呼吸器症候群(SARS)						結核		鳥インフルエンザ(H5N1)		細菌性赤痢	
	サル		サル		プレーリードッグ		イタチアナグマ		タヌキ		ハクビシン		サル		鳥類		サル	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別 2009年3週

	ウエストナイル熱		エキノコックス症	
	鳥類		犬	
	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-
北海道	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-

感染症週報 第11巻 第3号 2009年1月30日発行
発 行：国立感染症研究所

厚生労働省健康局結核感染症課

厚生労働省大臣官房統計情報部

事務局：国立感染症研究所感染症情報センター

〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1

T E L : 03-5285-1111

F A X : 03-5285-1129

U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

<国立感染症研究所 感染症情報センター>

<http://www.mhlw.go.jp/>

<厚生労働省>

<http://www.forth.go.jp/>

<旅行者のための海外感染症情報(厚生労働省検疫所)>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

「感染症の話」及び「読者のコーナー」の回答欄の内容に関する責は、それぞれの執筆者及び回答者に属しますが、内容に関するご質問、ご意見については事務局でお受けいたします。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。